

令和 7 年 度

学 校 要 覧



沖縄県立 沖縄高等特別支援学校

〒904-2213 沖縄県うるま市字田場 1243 番地

T E L . (098) 973-1661 ・ 1671

F A X . (098) 974-1680

ホームページアドレス <http://www.okiko-sh.open.ed.jp/>

E-mail school@okiko-sh.open.ed.jp

校 訓

校訓制定 平成 11 年 10 月 22 日

沖縄高等養護学校校訓制定委員会

- ・^ゆ希望^め・・・^ゆ希望^めの実現をめざし、勉学にはげむ明朗・活発な人
- ・敬愛・・・広く友情を深め、自他ともに敬愛する心豊かな人
- ・自立・・・職業的・社会的自立をめざし、自らの人生を切り拓くたくましい人

キャッチフレーズ

いつでも^ゆ希望^めをもち

自他ともに敬愛し

自立をめざす私たち

校章



色：外円および字は金
内円は真紅
葉は鶯色
葉脈は黄色
外円ふちは真紅

図案者 波照間 永鉦

校章のねがい

1. 外円は限りなく広がる宇宙と大地を表し
生徒たちの発展と希望を表す。
2. 内円は太陽のごとく燃ゆる情熱を表す。
3. 二枚の木の葉（校木のホルトの木の葉）は
○仲良く助け合って学ぶ姿
○葉脈は職業コース
○緑色は平和を表す

校歌

Moderato

おんなのやまをきたにみて さーえてはえるたばのちに
よものながめもかがやきて いふうどうどう
そびえーたーつ これぞわれらのま
なーびーやーよ

校歌

作詞 中村 準
作曲 嶺井 律子

一 恩納の岳を 北にみて
さえて映える 田場の地に
四方の眺めも 輝きて
威風堂々 そびえ立つ
これぞ我らの 学び舎よ

二 眼下の金武湾 見渡せば
大なる希望に 胸はずむ
真理を究め 体を練り
知性豊かに 技術みがく
力あふるる 意気高し

三 洋上はるか 東の
自立の道に 自信もち
堅き絆と 友情の
世界へ翔け いざ共に
互いの支援 永久にあれ

目 次

番号	項目	ページ
＊	校訓及びキャッチフレーズ	表紙裏
＊	校章・校章のねがい・校歌	＊
1	学校沿革	1
2	学校経営の方針	9
3	学校教育目標	10
4	学校の教育目標を達成するための方針	10
5	本年度の重点目標	11
6	教育課程編成の基本方針	12
7	各教科、各領域の指導の重点	13
8	交流及び共同学習の重点	20
9	生徒指導の重点	20
10	キャリア教育の重点	21
11	生涯学習への意欲を高める指導の重点	21
12	ICT機器利活用の重点	22
13	安全に関する指導の重点	22
14	指導形態	23
15	授業日数及び授業時数の配当	24
16	使用教科書一覧 一般図書一覧	25
17	日課表	26
18	特別活動の計画	27
19	職員構成及び担任・学級編成	28
20	出身市町村別生徒数	29
21	卒業生進路先	30
22	年間行事計画	31
23	学校保健計画	35
24	学校安全計画	36
25	寄宿舎運営	37
26	校地・校舎平面図	39
27	校舎配置図・校地校舎面積	40
28	歴代校長、教頭及び事務長名一覧	41
29	学校案内図	42
30	校木・校花	裏表紙裏

1 学校沿革

平成 2 年度

- 1 0 月 1 8 日 「沖縄県立高等学校等の設置に関する条例の一部を改正する条例」の公布により名称及び位置が決定される「沖縄県立沖縄高等養護学校」「具志川市字田場」
- 1 1 月 1 日 沖縄県立盲学校、聾学校及び養護学校学則の一部改正を受け、「沖縄県立沖縄高等養護学校」発足、設立準備室が県教育庁保健体育課内に設置される
初代校長 真栄城徳仁、教頭 大城正大、事務長 波照間永紘発令
- 1 月 1 7 日 第 1 回入学選抜検査実施、受検生 7 2 名（～1 8 日 於：県立教育センター）
- 1 月 1 9 日 文部省初等中等教育局特殊教育課教科調査官大南英明氏来訪

平成 3 年度

- 4 月 8 日 第 1 回入学式 入学生 4 5 名（男子 2 7 名 女子 1 8 名）
於：県立教育センター
- 5 月 1 0 日 開校式典並びに開校祝賀会
- 5 月 1 1 日 県立名護養護学校金武分校での授業開始
- 5 月 2 5 日 P T A 結成総会
- 9 月 1 2 日 県立名護養護学校金武分校から本校への移転作業（～1 4 日）
- 9 月 1 7 日 新校舎への入校式

平成 4 年度

- 4 月 8 日 第 2 回入学式 入学生 4 4 名（男子 2 1 名 女子 2 3 名）
- 9 月 8 日 尚副知事本校視察
- 1 2 月 7 日 文部省初等中等教育局特殊教育課教科調査官吉田昌義氏来訪
- 2 月 8 日 温室落成

平成 5 年度

- 4 月 8 日 第 3 回入学式 入学生 4 5 名（男子 2 9 名 女子 1 6 名）
- 2 月 1 8 日 平成 4 ・ 5 ・ 6 年度文部省指定特殊教育実験学校 2 年次研究発表会
- 3 月 1 0 日 第 1 回卒業式 卒業生 4 1 名（男子 2 3 名 女子 1 8 名）

平成 6 年度

- 4 月 8 日 第 4 回入学式 入学生 4 3 名（男子 2 9 名 女子 1 4 名）
- 1 月 2 7 日 平成 4 ・ 5 ・ 6 年度文部省指定特殊教育実験学校 3 年次研究発表会
（参加者 県外 4 1 名 県内 9 7 名）
- 1 月 2 9 日 第 1 回同窓会開催（ニュー三和会館）
- 3 月 1 0 日 第 2 回卒業式 卒業生 3 9 名（男子 2 3 名 女子 1 6 名）

平成 7 年度

- 4 月 1 0 日 第 5 回入学式 入学生 4 5 名（男子 2 2 名 女子 2 3 名）
- 3 月 8 日 第 3 回卒業式 卒業生 4 5 名（男子 2 9 名 女子 1 6 名）

平成 8 年度

- 4 月 9 日 第 6 回入学式 入学生 4 4 名（男子 2 7 名 女子 1 7 名）
- 3 月 8 日 第 4 回卒業式 卒業生 3 9 名（男子 2 5 名 女子 1 4 名）

平成 9 年度

- 4 月 8 日 第 7 回入学式 入学生 4 5 名（男子 2 8 名 女子 1 7 名）
- 3 月 1 0 日 第 5 回卒業式 卒業生 4 4 名（男子 2 1 名 女子 2 3 名）

平成10年度

- 4月 8日 第8回入学式 入学生41名（男子30名 女子11名）
- 10月17日 友愛ピック茨城大会バスケットボール女子優勝
- 3月10日 第6回卒業式 卒業生36名（男子22名 女子14名）

平成11年度

- 4月 8日 第9回入学式 入学生41名（男子22名 女子19名）
- 10月 5日 友愛ピック島根大会金賞（立ち幅跳び、50M走）
- 10月22日 校訓制定委員会校訓「希望（ゆめ）・敬愛・自立」制定
- 3月 8日 特殊教育諸学校緑化コンクール特別賞受賞
- 3月10日 第7回卒業式 卒業生44名（男子28名 女子16名）

平成12年度

- 4月10日 第10回入学式 入学生40名（男子22名 女子18名）
- 5月12日 創立10周年記念式、校訓碑除幕式及び祝賀会
- 10月27日 友愛ピック岐阜大会準優勝報告会バスケット選手8名
- 2月17日 沖縄県学校ダンスフェスティバル参加「風の祈り」会長賞受賞
- 3月 9日 第8回卒業式 卒業生38名（男28名 女10名）

平成13年度

- 4月 9日 第11回入学式 入学生40名（男子21名 女子19名）
- 10月25日 全国障害者スポーツ大会（宮城県）
女子バスケット部準決勝進出、男子50M優勝
- 3月 8日 第9回卒業式 卒業生40名（男21名 女19名）

平成14年度

- 4月 9日 第12回入学式 入学生40名（男子22名 女子18名）
- 2月15日 沖縄県学校ダンスフェスティバル会長賞受賞
- 3月 7日 第10回卒業式 卒業生40名（男22名 女18名）

平成15年度

- 4月 8日 第13回入学式 入学生40名（男子20名 女子20名）
- 3月 5日 第11回卒業式 卒業生40名（男子21名 女子19名）

平成16年度

- 4月 8日 第14回入学式 入学生40名（男子28名 女子12名）
- 2月26日 スペシャルオリックス世界大会フロアホッケー銀メダル受賞
- 3月11日 第12回卒業式 卒業生37名（男子21名 女子16名）

平成17年度

- 4月 7日 第15回入学式 入学生40名（男子22名 女子18名）
- 3月10日 第13回卒業式 卒業生40名（男子20名 女子20名）

平成18年度

- 4月 7日 第16回入学式 入学生40名
- 10月20日 沖縄都市緑化コンクール最優秀賞（沖縄県知事賞）受賞
- 11月11日 第29回高校総合文化祭美術工芸部門優秀賞（1名）
- 3月 9日 第14回卒業式 卒業生38名（男子27名 女子11名）

平成 19 年度

- 4 月 9 日 第 17 回入学式 入学生 48 名 (男子 30 名 女子 18 名)
3 月 9 日 第 15 回卒業式 卒業生 37 名 (男子 21 名 女子 16 名)

平成 20 年度

- 4 月 7 日 第 18 回入学式 入学生 45 名 (男子 23 名 女子 22 名)
3 月 6 日 第 16 回卒業式 卒業生 37 名 (男子 19 名 女子 18 名)

平成 21 年度

- 4 月 1 日 県条例並びに沖縄県立特別支援学校管理規則の一部改正により
学校の名称を「沖縄県立沖縄高等特別支援学校」に変更
4 月 7 日 第 19 回入学式 入学生 44 名 (男子 28 名 女子 16 名)
4 月 13 日 学校名変更に伴い、校歌の歌詞とメロディーの一部を変更
10 月 28 日 沖縄県緑化コンクール「学校環境緑化の部」特選 (県知事賞) 受賞
1 月 29 日 平成 22 年度入学志願者選抜検査合格発表 (分教室初の合格者)
3 月 5 日 第 17 回卒業式 卒業生 48 名 (男子 30 名 女子 18 名)

平成 22 年度

- 4 月 1 日 県立南風原高等学校と県立中部農林高等学校に本校分教室設置
(南風原分教室と中部農林分教室に各 1 教室)
4 月 7 日 第 20 回入学式 入学生 本校 45 名 (男子 26 名 女子 19 名)
南風原分教室 9 名 中農分教室 8 名
10 月 20 日 創立 20 周年記念式典・祝賀会
3 月 4 日 第 18 回卒業式 卒業生 42 名 (男子 21 名 女子 21 名)

平成 23 年度

- 4 月 7 日 第 21 回入学式 入学生 本校 45 名 (男子 26 名 女子 19 名)
南風原分教室 10 名 中農分教室 10 名
5 月 15 日 全国障害者スポーツ大会知的障害者サッカー競技
九州ブロック地区予選会 (宮崎県) ブルーシーサー優勝
6 月 19 日 全国障害者スポーツ大会知的障害者女子バスケットボール競技
九州ブロック地区予選会 (宮崎県) ちゅらさん優勝
10 月 22 日 全国障害者スポーツ大会山口大会男子サッカー第 3 位
3 月 9 日 第 19 回卒業式 卒業生 44 名 (男子 28 名 女子 16 名)

平成 24 年度

- 4 月 9 日 第 22 回入学式 入学生 本校 45 名 (男子 26 名 女子 19 名)
南風原分教室 10 名 中農分教室 10 名
10 月 26 日 南風原分教室多目的教室・実習棟竣工
3 月 8 日 第 20 回卒業式 卒業生 58 名 (男子 35 名、女子 23 名)

平成 25 年度

- 4 月 8 日 第 23 回入学式 入学生 本校 45 名 (男子 26 名 女子 19 名)
南風原分教室 10 名 中農分教室 10 名
5 月 15 日 県福祉保健部訪問 九州サッカー大会優勝報告
3 月 7 日 第 21 回卒業式 卒業生 43 名 (男子 26 名 女子 17 名)

平成 26 年度

- 4 月 1 日 県立陽明高等学校に本校分教室設置 (陽明分教室 1 教室)

- 4月 7日 第24回入学式 入学生75名（男子47名 女子28名）
 本校45名、中部農林分教室、南風原分教室、陽明分教室各10名
- 5月25日 全国障害者スポーツ大会バスケットボール九州地区予選優勝
- 1月12日 日本障害者選手権水泳競技大会（千葉県）
 25M平泳ぎ2位、50M平泳ぎ3位（南風原分教室 1名）
- 3月 6日 第22回卒業式 卒業生58名（男子32名、女子26名）

平成27年度

- 4月 7日 第25回入学式 入学生75名（男子53名、女子22名）
 本校45名、中部農林分教室・南風原分教室・陽明分教室各10名
- 3月11日 第23回卒業式 卒業生63名（男子36名、女子27名）

平成28年度

- 4月 7日 平第26回入学式 入学生74名（男子43名、女子31名）
 本校45名、中部農林分教室、南風原分教室各10名、陽明分教室9名
- 10月29日 県高等学校新人体育大会レスリング1位：仲程生龍（九州大会5位）
- 3月10日 第24回卒業式 卒業生75名（男子47名、女子28名）

平成29年度

- 4月 1日 中部農林、南風原、陽明の各分教室が高校併設高等支援学校として開校
 定期人事異動により20名赴任
 ※教頭1人制となる ※「就労技術科」設置
- 4月 7日 第27回入学式 入学生45名（男子30名、女子15名）
- 5月28日 全日本学校関係緑化コンクール特選 文部科学大臣賞受賞
- 3月 9日 第25回卒業式（男子34名、女子10名 計44名）
 校門前押しボタン式信号機設置・横断歩道移設完成式典

平成30年度

- 4月 9日 第28回入学式 入学生45名（男子31名、女子14名）
- 3月 8日 第26回卒業式 卒業生44名（男子26名、女子18名）

平成31年度・令和元年度

- 4月 9日 第29回入学式 入学生45名（男子28名、女子17名）
- 5月 1日 「平成」から「令和」へ改元
- 2月16日 第5回全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権第4位
- 3月10日 第27回卒業式 卒業生44名（男子30名、女子14名）

令和2年度

- 4月 7日 新型コロナウイルス感染防止のため県立学校臨時休業
 ～5月20日
- 5月21日 第30回入学式 入学生45名（男子34名、女子11名）
- 7月11日 創立30周年記念式典挙行（来校出席者52名 ライブ配信）
- 2月13日 第27回全国特別支援学校文化祭書道部門
 全国特別支援学校知的障害教育校長会長賞：比嘉華乃（3年）
- 3月10日 第28回卒業式（卒業生男子29名、女子14名、計42名）

令和3年度

- 4月 7日 第31回入学式 入学生45名（男子30名、女子15名）
- 10月24日 2021全国ダウン症アスリート陸上競技記録会（宮崎市）

高校男子 200m 1位：3年男子 ※高校生日本記録
高校男子 100m 3位：3年男子
2月11日 第28回全国特別支援学校文化祭写真部門優秀賞：3年男子
3月10日 第29回卒業式（卒業生男子24名、女子17名 計41名）

令和4年度

4月7日 第32回入学式 入学生43名（男子28名、女子15名）
4月23日 第22回全国障害者スポーツ大会サッカー競技（長崎県）
沖縄県代表 2年男子2名
5月15日 第22回全国障害者スポーツ大会ソフトボール競技（長崎県）
沖縄県代表 3年男子4名
7月23日 第22回アビリンピックおきなわ2022（沖縄職業能力開発大学校）
喫茶サービス金賞：3年女子（全国大会沖縄県代表）
7月24日 第1回全国特別支援学校フットサル大会沖縄県予選
Aチーム準優勝：九州大会派遣決定
8月20日 第32回児童・生徒平和メッセージ
【作文部門】特支最優秀賞：2年男子
特支優秀賞：2年男子2名
【詩部門】特支優秀賞：3年男子
9月11日 第1回全国特別支援学校フットサル大会九州地区大会 準優勝
9月26日 沖縄県クリーニング師国家試験合格 2年女子1名
10月1日 窯業コース2年生9名 第151回九州地区高校野球大会記念品納品
（シーサーマグネット）
11月3日 第42回全国アビリンピック（千葉県 幕張メッセ）
喫茶サービス・オフィスアシスタント出場 3年女子1名
11月17日 窯業コース3年生8名 第29回具商デパート リゾート店舗3納品
（赤瓦ランプ）
3月1日 第30回卒業式（卒業生男子31名 女子9名 計40名）
3月24日 令和4年度修了式・離任式

令和5年度

4月7日 第33回入学式 入学生50名（男子32名、女子18名）
～7月11日 学校見学（全14回 生徒194名 保護者208名 引率79名 計481名）
6月3日 第24回全国障害者スポーツ大会サッカー競技（鹿児島県）
沖縄県代表 3年男子2名 1年男子
第24回全国障害者スポーツ大会バスケットボール競技（鹿児島県）
沖縄県代表 2年女子2名
7月15日 第23回アビリンピックおきなわ2023（沖縄職業能力開発大学校）
喫茶サービス 金賞：3年女子 全国大会沖縄県代表
オフィスアシスタント金賞：3年男子 全国大会沖縄県代表
8月20日 第33回児童・生徒平和メッセージ
【作文部門】特支優秀賞：1年男子
特支優秀賞：2年女子
【詩部門】特支優秀賞：3年女子
9月28日 交流及び共同学習
本校3年窯業コース9名と具志川商業高校3年生10名
10月10日 就業体験（全学年校外）2年生の自宅からの就業体験実施
～20日
10月18日 入学志願者募集要項説明会

- 1 1月17日 第43回全国アビリンピック（千葉県 幕張メッセ）出場
喫茶サービス 3年女子
オフィスアシスタント 3年男子
- 1 2月 4日 うるま市長表敬訪問（うるま市役所市長室）
校長 教頭 教務主任 進路主任 2年男子
- 1月17日 第18回うるま市「ありがとうの手紙」作文コンクール
特別支援高校の部：金賞 1年女子
- 3月 1日 第31回卒業式（卒業生男子31名 女子15名 計46名）
- 3月22日 令和5年度修了式・離任式

令和6年度

- 4月 1日 定期人事異動 18名
- 4月 8日 1学期始業式
第34回入学式 入学生50名（男子27名、女子23名）
- 4月11日 沖縄美装管理会社（50周年記念）との連携事業
記念品湯呑み（650個）贈呈（窯業コース3年）
- 4月25日 少年犯罪についての講話
- 4月29日 うるま市役所へ蓋付き湯呑み贈呈
（窯業コース2年 代表：2年 仲村拓実・安里頼飛）
- 5月 7日 交通安全教養講座開講式（受講生44名、協力：安ゲ名自動車学校）
- 5月14日
- ～7月9日 学校見学（全12回 生徒342名 保護者311名 引率90名 計743名）
- 5月25日
- ～26日 県高校総体卓球競技 女子団体戦ベスト8
- 5月27日
- ～6月7日 就業体験（1年校内 2年、3年校外）
- 6月 7日 2024 全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」リハーサル大会サッカー競技
九州大会 サッカー競技（佐賀県）沖縄県代表 2年男子
バスケットボール競技 沖縄県代表 1年女子 3年女子
- 6月21日 企業合同説明会（1・2年対象）（株）サンエー・サンエー運輸／金秀興産
- 6月25日 火災避難訓練
- 6月29日
- ～30日 フォークリフト運転業務に係る特別教育 18名受講
- 7月 5日 令和6年度 第1回日本漢字能力検定
合格者6名（3級1名、4級2名、5級1名、6級2名）
- 7月11日 薬物乱用防止講話
- 7月16日 交流及び共同学習（2学年：中部農林高校）
- 7月19日 1学期終業式
- 7月20日 第24回アビリンピックおきなわ2024（沖縄職業能力開発大学校）
喫茶サービス 金賞：2年男子 全国大会沖縄県代表
ワードプロセッサ 金賞：3年女子 全国大会沖縄県代表
- 8月20日
- ～21日 ガス溶接技能講習 16名受講
- 8月24日 第34回児童・生徒平和メッセージ
【作文部門】特支優秀賞：2年女子
特支佳作：2年男子5名 2年女子
- 8月27日
- ～29日 アーク溶接特別教育 20名受講
- 9月 2日 2学期始業式

9月 9日	沖縄県国際交流員出前授業 1年2組・5組 英語の授業で実施
9月10日	不審者侵入対策訓練
9月18日	講話「スクールロイヤーからみた高校生の違法行為」(全学年対象)
9月24日	
～11月29日	志願前相談実施 相談生徒62校129名
9月27日	寄宿舎職員研修「命の学習会」 講師：みんなの保健室おきなわ 助産師：知念菜穂子氏
10月 4日	認知症サポート養成講座(2・3年 介護アシスタント) 就業体験保護者説明会・進路講話(全学年)
10月 7日	就業体験(全学年校外)
～18日	
10月16日	入学志願者募集要項説明会
10月22日	沖縄県高校新人大会ボクシングの部 ピン級 3位 2年男子
10月23日	生と性の学習会
10月25日	小型車両系建設機械運転特別教育修了 1年生2名 2年生7名 3年生4名 計13名
10月27日	2024 全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」(佐賀県) 沖縄県代表 バスケットボール競技出場 1年女子 3年女子 卓球競技2位 1年女子
10月29日	具志川商業高校との交流及び共同学習 窯業コース3年 (赤瓦ランプと具商デパートとの学校間連携)
10月31日	ハロウィン交流会(1・2年福祉コース：ひがしの大空保育園 園児 45人・職員6人)
11月 1日	開校記念日 私服登校日(生徒会提案)
11月 5日	総合防災避難訓練(沖縄県広域地震・津波避難訓練)
11月 6日	企業合同説明会(1・2学年対象)
11月 8日	令和6年度第2回日本漢字能力検定 合格者3名(5級1名 7級2名)
11月 8日	第1回特別支援学校技能検定 メンテナンス部門 テーブルふき：1年生9名受検 モップ：1年生10名受検 ダストクロス：1年生5名受検 接客部門 喫茶サービス：2年生4名受検 全員1級認定 第31回具商デパートへ赤瓦ランプ納品(窯業コース3年)
11月11日	令和6年度数学検定 合格者1名(8級)
11月13日	うるま市福祉まつりボランティア参加 「認知症啓発イベント RUN 伴走花づくり」2年福祉コース9名
11月13日	2学年修学旅行 生徒47名 職員12名 東京・千葉
～15日	
11月15日	産業教育フェアに出店(流通・サービス 窯業 木工 農園芸)3学年見学
11月20日	沖縄県クリーニング業生活衛生同業組合出前授業① 3年進路講話「履歴書の作成について」
11月21日	前原高校との交流学习(サッカー ソフトバレー) ※本校3年生42名と総合スポーツコース1年生32名
11月22日	クリーンアップ作戦(全生徒・保護者・職員)
11月23日	第44回全国アビリンピック(愛知県 愛知国際展示場)出場 喫茶サービス 2年男子

ワードプロセッサ 3年女子

- 1 1月28日 沖縄県クリーニング業生活衛生同業組合出前授業②
- 1 1月29日 第36回特別支援学校体育大会（沖縄市陸上競技場）
- 1 2月 5日 特別支援学校キャリア教育・就労支援発表会 発表者：3年男子
- 1 2月 8日 第34回沖高特祭 テーマ『全力でチームで協力し、値段以上の笑顔で最高の商品を届けよう』
- 1 2月16日 「折れない心を育てる～いのちの授業～」(2学年)
- 1 2月18日 第2回 生と性の学習会「生と性の学習」
寄宿舎お楽しみ会
- 1 2月20日 ザ・ビッグ田場店よりクリスマスプレゼント受贈（お菓子 飲み物）
- 1 2月23日 農園芸コース うるま市社会福祉協議会へキャベツ贈呈
- 1 2月24日 生徒会役員選挙
- 1 2月25日 2学期終業式
- 1 月 7日 3学期始業式
- 1 月19日 第21回体育祭「みんなが主役 楽しんだもの勝ち 仲間と助け合い全力で絆を深めよう」
- 1 月23日 第2回特別支援学校技能検定
メンテナンス部門 テーブルふき：1年生9名受検 全員1級認定
モップ：1年生9名受検
ダストクロス：1年生4名受検
接客部門 喫茶サービス：2年生4名受検 全員1級認定
パソコン部門 ワード：1年生47名受検
- 1 月24日 プロバイオリニスト竜馬氏 演奏会
- 1 月25日 うるま市産業まつりに出店（流通サービス・窯業・木工・農園芸）
- 1 月25日 第62回「沖縄教育版画コンクール」（琉球新報社主催）
特選：2年男子・3年女子
佳作：2年男子・3年男子
- 1 月30日 3年進路講話「余暇活動」
- 1 月31日 介護に関する入門的研修修了（2年・3年介護アシスタント班 18名）
- 2 月 1日 沖縄県ボクシング選手権大会 ピン級2位 2年男子
- 2 月 7日 特別支援学校駅伝競走大会 総合2位Aチーム 総合3位Bチーム
沖縄県児童生徒等表彰 他の生徒の模範部門 3年男子
- 2 月 5日 「自立の取り組み～社会人マナー編～」寄宿舎
- 2 月14日 先輩と語ろう会～暮らしの場所～（2学年）
- 2 月19日 先輩と語ろう会～夢の実現・キャリアアップ～（2学年）
- 2 月26日 先輩と語ろう会～余暇の充実～（2学年）
- 2 月28日 介護職員初任者研修終了 2年福祉コース（9名）
- 3 月 1日 第32回卒業式（卒業生男子28名 女子14名 計42名）
卒業生総数1,481名
- 3 月 4日 令和7年度入学者選抜検査1日目（59名受検）
- 3 月 5日 " 2日目（ " ）
- 3 月19日 令和6年度修了式・離任式
- 3 月31日 定期人事異動 19名

2 令和7年度学校経営の方針

○生徒の実態
○保護者の願い
○教師の願い
○地域社会の期待
○社会・経済情勢

学校の教育目標

生徒一人一人の特性等を最大限に発揮させ、将来の職業的・社会的自立を図り、働く喜びと誇りを持ち自他ともに敬愛する心豊かな人間の育成をめざす。

めざす生徒像【明(明るく)元(元気)素(素直)】

- 1 健康で明るく、逞しく、心豊かな人
- 2 力強い意志を持ち、最後までやり抜く人
- 3 自分で考え、自信をもって行動できる人
- 4 楽しく働き、社会に貢献できる人

○校訓
希望(ゆめ)・敬愛・自立
○沖縄県教育施策
○教育基本法
○学習指導要領

学校経営の基本姿勢

- 1 より良い教育を通じて、より良い社会づくりに貢献する学校
- 2 生徒の自己実現と社会参加・自立を促進し、社会に貢献できる人材を育成する学校
- 3 保護者が信頼し、我が子の社会自立を託せる学校
- 4 教職員が個々の特性を発揮するやりがいのある学校
- 5 地域社会との連携を目指し、変化を柔軟に受け止めて対応する学校

教育方針

- 1 教師自らが社会の変化に柔軟に対応し、人権感覚を磨き、生徒一人一人を大切にし、豊かな人間性を育む教育活動を行う。
- 2 「個別的教育支援計画」及び「個別の指導計画」の活用を図り、生徒一人一人の教育的ニーズに基づく教育実践を行う。
- 3 就労技術科における各コースの授業実践を通して、一人一人の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度(ライフスキル)を育み、キャリア発達を促す「キャリア教育」を実践する。
- 4 寄宿舎での集団生活を通して、人間相互の関係や規律を学ばせ、心理的な安定や豊かな心を育む自立へ向けた活動の充実を図る。
- 5 たくましく生きるため、自ら体力づくりに勤しむ生徒の育成を図る。
- 6 寄宿舎と教育課程、各分掌の連携を深め、豊かな人生を生きる人材の育成に務める。相互理解、支え合いの生活教育を行う。
- 7 あらゆる場を通して、生徒の自尊感情や自己肯定感及び自己有用感の高揚を促し、自信を生み出す指導を行う。
- 8 実践を重視した磨きあい、支え合う研修づくりに努め、教職員の専門性や資質の向上を図る。

経営方針

- 1 全職員の積極的な経営参画の下で、組織体としての学舎協力体制づくりを確立し、経営の基本方針を社会と共有する。
- 2 授業の充実を図り、保護者や地域社会の期待に応える教育実践を行う。
- 3 安全・安心な教育活動のため、安全教育の推進と安全管理の徹底を図る。
- 4 専門性を発揮し、保護者や地域、関連機関と連携し、地域のセンター的役割を遂行し、「信頼される学校づくり」を進める。
- 5 全ての教育活動を通してライフスキルを定着し、高める指導を工夫する。
- 6 地域・関係諸機関との連携を密にし、PDCAサイクルに基づく開かれた学校づくりを推進し、本校生徒職員保護者全員の実績を県内へ広める。
- 7 快適な学校生活が送れるよう施設・環境の充実を図る。
- 8 教育公務員としての自覚や誇りを保持し、服務規律の遵守を徹底する。

本年度の重点目標

- 1 一般就労の推進と意識を高め、3年生全員の進路決定
- 2 就労技術科における各コースの授業実践をとおして、ライフスキル定着のための取り組みの推進
- 3 就労技術科における各コースの指導充実を図るとともに、教育課程編成及び入学定員増による施設設備整備の積極的な推進と充実
- 4 個別的教育支援計画及び個別の指導計画を踏まえ、生徒の実態や障害の状態に応じて、基礎的環境の整備及び合理的な配慮に努めた教育実践の推進
- 5 近隣高校へのセンター校的役割の発揮、高等支援学校、本庁との協力体制の確立
- 6 寄宿舎と教育課程との接続を工夫し、保護者及び学舎、地域連携のもと、豊かな人生を歩む人材の育成。
- 7 学舎連携及び保護者・関係機関との協力体制の構築による適切な道德教育及び性教育の充実

指導の重点

- 1 職業的自立・社会参加を目指し「生きる力」を育成する。
- 2 コミュニケーション力を育み対人関係の構築を図る。
- 3 個性の発見に努め、余暇活動の充実を図る。
- 4 豊かに生きる力につながる体力づくりを推進する。
- 5 生活習慣の確立と金銭感覚の育成を図る。
- 6 綿密な計画の下に、個に応じた授業実践を行う。
- 7 将来の生き方と結びつけた道德教育及び性教育の確立を図る。

経営の重点

- 1 学部、寄宿舎、PTAの協働体制の確立を図り、学校経営の効果的運営と共に、家庭教育の充実を推進する。
- 2 特別支援学校技能検定等に積極的に参加させ、生徒の自己肯定感の向上を図る。
- 3 記録会の継続等、全体マラソンの取り組みの充実を図る。
- 4 安全教育・危機管理教育の実施と点検活動の充実を図る。
- 5 教育支援システムの活用を図り、校務処理の効率化を図る。
- 6 道德教育・性教育の充実、深化を図る。
- 7 関係機関と有機的な連携を図り、進路決定の支援に繋げる。

3 学校教育目標

本校の教育は、生徒一人一人の特性等を最大限に発揮させ、将来の職業的・社会的自立を図り、働く喜びと誇りを持ち自他ともに敬愛する心豊かな人間の育成をめざす。

《めざす生徒像》＜明（明るく）元（元気）素（素直）＞

- 健康で明るく、逞しく、心豊かな人
- 強い意志を持ち、最後までやり抜く人
- 自分で考え、自信をもって行動できる人
- 楽しく働き、社会に貢献できる人

《めざす学校像》

- 生徒の人権を尊重し、卒業後の人生を見据えた教育を行う学校
- 生徒の職業的・社会的自立を目指した教育活動を行う学校
- 四季をとおして「花と緑」に包まれ、清新でよく整備された環境と活気に満ちた学校
- 地域に開かれると共に、保護者の協力と信頼を得られる学校

《めざす教職員像》

- 生徒の可能性を信じ、授業実践に真剣に取り組む教職員
- 教育専門家として自信と誇りを持ち、常に創意工夫を忘れず研修に取り組む教職員
- 地域や保護者とともに協働し、生徒の人生を共に考える教職員
- 教育公務員としての自覚と他者への奉仕精神を持ち、自ら資質向上に努めるとともに、広い視野で学校経営に参画する教職員

《具体的目標》

- (1) 健康維持と体力の増進を図り、明るく、強く生きぬく人間を育成する。
- (2) 逞しく我慢強い心を育て、最後までやりぬく人間を育成する。
- (3) 学習及び集団生活をとおして生きる力を育むとともに、社会生活への理解を深め、自立できる人間を育成する。
- (4) 勤労を尊ぶ態度を養い、職業人として、社会人として「自分は何が貢献できるか」という意識を持ち続ける人間を育む。
- (5) 就労に必要な知識・技能・態度等を習得し、社会に貢献できる人間を育成する。

4 学校の教育目標を達成するための方針

本校は、沖縄県教育委員会の掲げる「教育の目標」の達成を基本として、知的障害の比較的軽度の生徒を対象に、一人一人の障害や特性等に応じて職業教育を中心とした教育を行い、人格の形成と将来の職業自立に必要な知識・技能・態度等を養うと共に、基本的な生活習慣の形成をとおして社会自立できる人間の育成をめざす。

そのためには、常に、学校の教育目標の具現化に努め、学年及び学級の教育目標や方針及び寄宿舎の生活目標を明確にし、生徒の人格尊重を基本に、教職員が一体となって保護者や地域社会及び関係機関等との連携の下、効果的な教育活動を展開する。

- (1) 「生きる力」を育み、個に応じた授業実践の推進
学校の教育活動全体を通して、生徒一人一人の実態を把握し、それに基づく個別の指導課題を明確化したうえで、個別の教育支援計画や個別の指導計画等を作成し、それを授業実践で具現化し、展開する。
- (2) 「合理的配慮」として、個別の教育支援計画や個別の指導計画に対応した柔軟な教育課程の編成や一人一人の状態に応じた教材等の確保（デジタル教材、ICT 機器等の利用）、生活能力や職業能力を育めるよう配慮する。
- (3) 職員の共通理解による生徒指導の徹底
全教職員が共通認識のもと、生徒の実態に応じた指導にあたり、問題行動を適切に受けとめて粘り強く指導し、一人一人の生徒の望ましい生活態度の育成を図る。
- (4) 職業教育及び進路指導の充実
個々の能力・適性等に応じた職業教育及び進路指導を行い、進路決定につなげる。
- (5) 寄宿舎における指導の充実
将来の社会自立に必要な基本的生活習慣の確立、知識や教養の習得に努めるとともに、卒業後の豊かな生活を目指した余暇活動の指導を充実させる。
- (6) 健康・安全教育を徹底し、自ら健康や安全を守る生徒の育成
日常の教育活動の中で、学舎連携して健康・安全の指導を十分行うとともに施設・設備等の安全点検を行い、危機管理教育の充実に努める。
- (7) 学習環境の整備・充実
教育課程の実施に必要な施設・設備の整備・充実に図り、安全で楽しく学べる学習環境づくりに努める。
- (8) 校内研究・研修活動の充実
軽度知的障害のある生徒への指導の専門性を高めるため、全教職員が研究テーマを設定し、授業の改善・充実にめざした研究・研修体制を推進する。
- (9) 開かれた学校づくりの推進
PTA活動の強化に努めるとともに、沖高特祭等の学校行事、スポーツ、ボランティア活動及び各文化活動への参加をととして、社会に開かれた教育課程の実践を行い地域社会との交流活動を推進する。

5 本年度の重点目標

- (1) 一般就労の推進と意識を高め、3年生全員の進路決定
- (2) 就労技術科における各コースの授業実践をととして、ライフスキル定着のための取り組みの推進
- (3) 就労技術科における各コースの指導充実に図るとともに、教育課程編成及び入学定員増による施設設備の積極的な推進と充実
- (4) 個別の教育支援計画及び個別の指導計画を踏まえ、生徒の実態や障害の状態に応じて、基礎的環境の整備及び合理的な配慮に努めた教育実践の推進
- (5) 近隣校へのセンター校的役割の発揮、高等支援学校、本庁との協力体制の確立
- (6) 寄宿舎と教育課程との接続を工夫し、保護者及び学舎、地域連携のもと、豊かな人生を歩む人材の育成
- (7) 学舎連携及び保護者・関係機関との協力体制の構築による適切な道德教育及び性教育の充実

6 教育課程編成の編成方針

本校の教育目標である職業的・社会的自立を図ることを目的として、次の事項に留意して編成する。

- (1) 専門学科に関する教科である「就労技術」の時間数を確保する。
職業自立に必要な「基礎的・基本的事項」及び各コースに必要な知識・技能の向上を図るため、2・3学年をコース制とし、2年間をとおして時数の確保に努め、段階的な指導内容の深化を図る。
- (2) 作業種目を通して、就業に必要不可欠な「あいさつ」「服装」「確認」「後片づけ」「報・連・相」等の指導を徹底する。
- (3) 進路の選択肢を広げるために「ハウスクリーニング」「縫製」「グリーンインテリア」「オフィスアシスタント」「トータルクリーニング」「窯業」「介護アシスタント」等の教科職業の授業内容を充実させる。
- (4) 部活動の時間確保に努める。
- (5) 道徳科の授業を週時程に設置し、毎週実施することをとおして社会生活に必要な道徳心の涵養を図る。
- (6) 就業体験は、その趣旨を徹底し運営を充実させつつ、年2回、2週間ずつ実施する。学年を問わず必要に応じて、抽出の就業体験を行うこともある。
- (7) 体育学習やその他のスポーツ活動を通じて集団活動のあり方やルールを学び、各種の運動を通して健康の維持増進と体力の向上を図る。
- (8) 各教科を通して、生徒が学習の見通しを立て（仮説）、学習したことを振り返る（評価）、自ら課題を見つけ克服する（改善）システムを取り入れる。
- (9) 各教科を通して個性の発見に努め、それを伸ばし、自信につなげるように取り組む。
- (10) 各種検定、資格取得の取り組みを強化し、キャリア教育の充実に資する。
- (11) 「総合的な探求の時間」を通して学び方やものの考え方を身に付け、将来に渡って生きる力を育むように工夫する。
- (12) 各教科を通して、将来の社会生活における基礎的・基本的知識が確実に身に付くよう、教材・教具について創意工夫する。
- (13) 情報端末の活用を推進した情報教育を充実させるとともに、情報モラルを身に付けコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を適切かつ実践的、主体的な活用を促す。
- (14) 学校図書室を計画的に利用しその機能充実を図り、読書量を高める指導を強化するとともに、生徒の主体的、意欲的な読書活動及び言語活動の充実を図る。
- (15) 実験・実習にあたっては教材を精選するとともに、安全や保健管理に十分留意する。
- (16) 教育活動全体を通して言語に対する関心や理解を深めさせると共に、言語に関する能力の育成を図る上で必要な言語環境を整える。
- (17) 性教育に関する組織及び企画力を備えた指導体制の確立を図る。
- (18) 交流及び共同学習や校外での販売学習等を通して、他校の高校生や地域の方々とののかかわりなど、生徒のソーシャルスキルの向上を図る。

7 各教科等の指導の重点

(1) 各教科の目標

① 国 語

言葉による見方・考え方を働かせた言語活動を通して「伝え合う力」を高めるとともに、国語で理解し表現する資質・能力を育成する。

ア〔知識及び技能〕

- ・表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにする。
- ・話し言葉と書き言葉の違いがあることに気付き、日常使われる敬語を理解し、使い慣れる。
- ・生活の中で使われることわざ、慣用句などの意味を知り、また、親しみやすい古文などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむ。

イ〔思考力、判断力、表現力等〕

- ・話し手の意図や気持ちを考えながら、話の内容を適切に聞き取る。(聞くこと)
- ・自分の立場や意図をはっきりさせながら、相手や目的、場に応じて適切に話す。(話すこと)
- ・相手や目的に応じていろいろな文章を自分の考えが伝わるように工夫して書く。(書くこと)
- ・目的や意図などに応じて文章の概要や要点、心情や描写などを適切に読み取る。(読むこと)

ウ〔学びに向かう力・人間性等〕

- ・生活や学習の広がりに応じて様々な文章や本があることを知り、読書の幅を広げる。
- ・言葉の働きや、我が国の言語文化に触れ、その良さを認識し、言葉に帯する意識を高める。

② 社 会

社会的な見方・考え方を働かせ、社会的事情について関心をもち、具体的に考察する活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成する。また、成年年齢 18 歳引き下げに対応できるよう選挙権や各種契約等の消費者教育の充実を図る。

ア〔知識及び技能〕

- ・我が国のいろいろな地域の自然や生活の様子や伝統・文化の様子について、地図や各種の資料などを活用して理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身につける。
- ・政治、経済、文化などの社会的事象や情報メディアなどに興味や関心を持ち、生産、消費などの経済活動に関する基本的な事柄を理解する。
- ・郷土や国の文化・歴史を通して、国際社会における日本の地域的特色や役割を理解する。

イ〔思考力、判断力、表現力等〕

- ・生活に関係の深い公共施設や公共物などの利用の仕方を調べ、適切な活用を考え表現できる。
- ・政治、経済、文化などの社会的事象や情報メディアなどに興味や関心を持ち、生産、消費などの経済活動において生産・販売する側や消費者の工夫や努力を捉え表現できる。

ウ〔学びに向かう力・人間性等〕

- ・社会の慣習、生活に関係の深い法律や制度を知り、学んだことを生かして社会生活を送ろうとする態度を養う。
- ・個人と社会の関係が分かり、社会の一員としての自覚をもつ。
- ・成年年齢 18 歳引き下げにより変わる契約社会のしくみを知り、消費者の権利や責任、意思決

定や契約の重要性が分かり、責任を持って積極的に社会参加する態度を養う。

- ・政治や選挙に対する理解を深め、主権者として未来を担う形成者としての態度を養う。

③ 数 学

数学的な見方・考え方を働かせ、日常の事象を数学的に解釈し、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成する。

ア〔知識及び技能〕

- ・整数、小数、分数及び概 の意味と表し方や四則の関係について理解するとともに、整数、小数及び分数の計算についての意味や性質について理解し、それらを計算する技能を身に付けるようにする。
- ・身の回りにある長さ、体積、重さ及び時間の単位と測定の意味について理解し、量の大きさについての感覚を豊かにするとともに、それらを測定することについての技能を身に付けるようにする。
- ・比例の関係や異種の二つの量の割合として捉えられる数 量の比べ方、百分率について理解するとともに、目的に応じてある二つの数量の関係と別の二つの数量とを比べたり、表現したりする方法についての技能を身に付けるようにする。
- ・データを円グラフや帯グラフで表す表し方や読み取り方、測定した結果を平均する方法について理解するとともに、それらの問題解決における用い方についての技能を身に付けるようにする。

イ〔思考力、判断力、表現力等〕

- ・数の表し方の仕組みや数を 構成する単位に着目し、数の比べ方や表し方を統合的に捉えて考察したり、数とその表現や数量の関係に着目し、目的に合った表現方法を用いて計算の仕方を考察したりするとともに、数量の関係を簡潔に、また一般的に表現する力を養う。
- ・目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目 して、表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力を養う。
- ・伴って変わる二つの数量の 関係に着目し、その変化や対応の特徴を表や式を用いて考察し たり、異種の二つの量の割合を用いた数量の比べ方を考察したりする力を養う。
- ・図形を構成する要素や図形 間の関係に着目し、構成の仕方を考察したり、図形の性質を見いだしたりするとともに、三角形、平行四辺形、ひし形の面積 の求め方を考え、その表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高め、公式として導く力を養う。

ウ〔学びに向かう力・人間性等〕

- ・数量、図形及びデータについて数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

④ 理 科

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって、観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を養う。

ア〔知識及び技能〕

- ・人の体の主な仕組みや働き、健康の維持について理解する。
- ・身の周りの物質やその性質について理解し、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付ける。

イ〔思考力、判断力、表現力等〕

- ・観察、実験などを行い、解決の方法を考える力とより妥当な考えをつくり出す力を養う。

ウ〔学びに向かう力・人間性等〕

- ・健康と環境のかかわりについて関心をもち、生命の連続性や生命を尊重する態度を養う。
- ・自然の事物・現象についての理解を図るとともに、学んだことを主体的に生活に生かそうとする態度を養う。

⑤ 音楽

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育てる。

ア〔知識及び技能〕

- ・曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付ける。

イ〔思考力、判断力、表現力等〕

- ・音楽表現を自分なりに工夫することや、さまざまな音楽のよさを感じ取りながら味わって聴く力を養う。

ウ〔学びに向かう力・人間性等〕

- ・音楽活動に主体的・協働的に取り組むとともに、音楽活動の楽しさを味わうことを通して、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

⑥ 美術

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育てる。

ア〔知識及び技能〕

- ・造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。

イ〔思考力、判断力、表現力等〕

- ・造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

ウ〔学びに向かう力・人間性等〕

- ・美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

⑦ 保健体育

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けた主体的・協働的な学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持するための資質・能力を育てる。

ア〔知識及び技能〕

- ・各種の運動の楽しさや喜びを味わい、心身の発育・発達、個人生活に必要な健康・安全に関する理解を深め、目的に応じた技能を身に付ける。

イ〔思考力、判断力、表現力等〕

- ・各種の運動や健康・安全な生活を営むための自他の課題を見つけ、その解決のための手立てや仲

間と考えたことを他者に伝える力を養う。

ウ〔学びに向かう力・人間性等〕

- ・生涯にわたって継続して運動に親しむことや、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。
- ・各種の運動における多様な経験を通して、仲間と協力し、きまりやルール、マナーを守り、安全を確保して自主的に運動する態度を養う。

⑧ 家 庭

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、よりよい生活の実現に向けて工夫する資質・能力を育成することを目指す。

(ア)〔知識及び技能〕

家族・家庭の機能について理解を深め。生活の自立に必要な家族・家庭・衣食住・消費生活等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

(イ)〔思考力、判断力、表現力等〕

家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。

(ウ)〔学びに向かう力・人間性等〕

家族や地域の人々との関りを考え、家族の一員として、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。

⑨ 情 報

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、身近にある情報機器の操作の習得を図りながら、問題の解決を行う学習活動を通して、問題を知り、問題の解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を育成する。

ア〔知識及び技能〕

- ・身近にある情報と情報技術及びこれらを活用して問題を知り、問題を解決する方法について理解し、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて理解できるようにする。

イ〔思考力、判断力、表現力等〕

- ・身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

ウ〔学びに向かう力・人間性等〕

- ・身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を養う。

⑩ 職 業（ハウスクリーニング、縫製、グリーンインテリア、オフィスアシスタント、ビルメンテナンス、介護アシスタント）

職業に係る見方・考え方を働かせ、職業など卒業後の進路に関する実践的・体験的な学習活動を通して、よりよい生活の実現に向けて工夫する資質・能力を次の通り育成することを目指す。

ア〔知識及び技能〕

- ・職業に関する事柄について理解を深めるとともに、将来の職業生活に係る技能を身に付けるようにする。

イ〔思考力、判断力、表現力等〕

- ・将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する力を養う。

ウ〔学びに向かう力・人間性等〕

- ・よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への貢献に向けて、生活を改善しようとする実践的な態度を養う。

⑪ 外国語

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。（育成を目指す資質、能力）

ア〔知識及び技能〕

- ・外国語の音声や文字、語彙、表現、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付くとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付ける。

イ〔思考力、判断力、表現力等〕

- ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。

ウ〔学びに向かう力、人間性等〕

- ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

（２）専門学科に関する教科・科目の目標及び内容

① 家 政（クリーニング）

クリーニングの種類と特徴の理解に基づき、クリーニングの各工程を行い、クリーニングの見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動などを通して、公衆衛生の向上に寄与する職業人として必要な資質・能力を育成する。

〔知識及び技術〕

- ・クリーニングの種類と特徴について理解するとともに、クリーニングの各工程（受注、被洗濯物分類、仕上げ、たたみ込み、仕分け、包装、納品など）に係わる技術を身に付ける。
- ・クリーニング機器や装置に関する知識と技術を習得し、安全に実習する態度を身に付ける。

〔思考力、判断力、表現力等〕

- ・将来の職業生活を見据え、よりよいサービスを提供するために必要な課題を発見し、解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する力を養う。

〔学びに向かう力・人間性等〕

- ・クリーニングの種類と特徴について自ら学び、主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。
- ・クリーニングを通して公衆衛生の向上に寄与する能力と態度を育てるとともに、責任感や忍耐力を身に付ける。

② 農 業

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習を行うことを通して、地域や社会の健全で持続可能な発展に寄与する職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。

〔知識及び技術〕

- ・農業についての興味・関心を高め、野菜や草花、果樹等の栽培に関する基礎的・基本的な知識と技術を身につけるようにする。
- ・農機具や簡単な機械の操作並びに施設の利用と管理に必要な知識と技術を習得し、安全に実習する態度を身につけるようにする。

〔思考力、判断力、表現力等〕

- ・農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ課題を解決する力を養う。

〔学びに向かう力・人間性等〕

- ・職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

③ 工 業（窯業、木工）

工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ものづくりを通じ、地域や社会の健全で持続的な発展に寄与する職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。

〔知識及び技術〕

- ・工業に関することについて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

〔思考力、判断力、表現力等〕

- ・工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ課題を解決する力を養う。

〔学びに向かう力・人間性等〕

- ・職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

⑤ 流通・サービス

流通・サービスの見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、流通業やサービス業を通じ、地域や社会の健全で持続的な発展に寄与する職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

〔知識及び技術〕

- ・流通やサービス・食品の加工と管理に関することについて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

〔思考力、判断力、表現力等〕

- ・流通業やサービス業・食品の加工と管理に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ、課題を解決する力を養う。

〔学びに向かう力・人間性等〕

- ・職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

⑥ 福祉

福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、福祉を通じ、地域や社会の健全で持続可能な福祉社会の発展に寄与する職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

〔知識及び技術〕

- ・福祉に関することについて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

〔思考力、判断力、表現力等〕

- ・福祉に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ課題を解決する力を養う。

〔学びに向かう力・人間性等〕

- ・職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

（３）道徳科

道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

そのために以下の四つの視点を踏まえた内容項目を指導する。

- A 主として自分自身に関すること
- B 主として人との関わりに関すること
- C 主として集団や社会との関わりに関すること
- D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

内容の指導に当たっては、個々の生徒に応じて、指導内容を具体化し、体験的な活動を取り入れるなどの工夫を行う。内容を端的に表す言葉そのものを教え込んだり、知的な理解にのみとどまる指導になったりすることがないようにする。

（４）総合的な探究の時間

〔知識及び技能〕

- ・探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。

〔思考力、判断力、表現力等〕

- ・実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

〔学びに向かう力・人間性等〕

- ・探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

(5) 特別活動

①〔知識及び技能〕

- ・多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。

②〔思考力、判断力、表現力等〕

- ・集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。

③〔学びに向かう力・人間性等〕

- ・自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、主体的に集団や社会に参画し、生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。

(6) 自立活動

個々の生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う。

8 交流及び共同学習の重点

同年代や異年齢、地域の人々との交流活動を通して、相互の理解を深め、生活経験を広げるとともに、地域社会の一員としての自覚を促す。

9 生徒指導の重点

(1) 生活指導

生徒の生活実態の理解に努め、生徒の考え方や問題点及び課題を把握し、生徒との心のふれあいを通した指導に努める。

- ① 自主的・自立的な生活態度を身に付けさせる。
- ② 日常の基本的な生活様式を理解させ、習慣化を図る。
- ③ 人間関係の在り方、社会生活を営むための規律を理解させ、健全な生活を営む態度を育てる。

(2) 性教育

人間尊重を指導の基盤とし「思春期における心身の発達と変化」「望ましい男女交際の在り方」「性的加害・被害の防止」「性・エイズ予防に関する指導」を中心に、学校教育活動及び家庭生活や寄宿舎生活での関わりの中で指導を行う。

- ① 家庭生活や学校生活の中から性教育に関する適切な題材を取り上げ、生徒が理解し自己の生活に活かせるように指導を深める。
- ② 特別活動及び家庭科、理科・保健体育等の年間指導計画と関連づけて、学部・寄宿舎の連携のもと、計画的な性教育の指導を行う。
- ③ 保護者との緊密な連携のもとに効果的な指導を行う。

(3) 保健教育

自主的に健康な生活を実践する能力や態度の育成を図るため、学校の教育活動全体を通して、生徒の実態に応じた健康教育の指導を行う。

- ① 保健室は資料の収集整備を図り、校内における保健教育のセンター的機能の充実に努める。

- ② 関連教科（理科、家庭科等）、道徳、特別活動等を通して健康な生活習慣の確立を図る。
- ③ 学校環境を整備し、健康的な生活への理解、態度、習慣を養う。
- ④ 生徒一人一人の体力、健康状態の把握に努め、共通理解を図り、実態に応じた集団指導及び個別指導を行う。
- ⑤ 栄養や食事マナー等、望ましい食習慣の確立を図るとともに、食文化への理解を深める。
- ⑥ 生徒の健康観察に留意し、その状況を常に把握し、必要に応じ、養護教諭、担任、寄宿舎、管理者、保護者と連絡をとるとともに学校医等の指導・助言を得て、健康管理に努める。

10 キャリア教育の重点

将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力を養う視点から教育を行う。実際の指導に際しては、キャリアパスポートを活用しながら、学校教育活動全体を通して行い、生徒一人一人の能力・特性等を把握し、個別の教育支援計画をもとに個々の生徒の適正に応じた進路選択に努めるとともに、卒業後の社会生活に必要な能力や態度の育成を図る。

- (1) 自己理解や役割・職業理解能力、キャリアプランニング能力の育成を図るとともに、人とのかかわる社会の中で生きていく力を身に付ける。
- (2) 生徒の職業に関する能力・適性等に応じて、進路希望等を的確に把握し、適切な進路指導に努める。
- (3) 進路に関する情報を収集し、生徒の職業に関する能力、適性及び希望に応じた職場開拓に努める。
- (4) 全職員が生徒の実態について共通理解を深め、進路指導の計画・展開が適切に行われるように努める。
- (5) 公共職業安定所、障害者就業・生活支援センター、事業所等の関係機関と密接な連携を図り、進路指導の充実に努める。
- (6) ホームルーム活動等において進路に関する学習の時間を特設し、指導を強化する。
- (7) 保護者の理解と協力を深めるため、保護者面談、進路講話、就業体験の参観や事業所の見学等を計画的に実施する。
- (8) 就業体験の評価や反省を基に、就業体験先から指摘された生徒個々の課題を整理し、学校の教育活動全体に反映し、指導にあたる。
- (9) 卒業後の進路に関する定着指導に努め、就労の定着を図る。
- (10) キャリアパスポートの計画的な記入を通して、在学中の進路指導への活用を図ると共に、スムーズな個別移行支援計画の策定に活かす。

11 生涯学習への意欲を高める指導の重点

連携のとれた学校、寄宿舎生活を通じ、卒業後も生涯にわたって自己啓発に励み、豊かな人生を送ることができるよう、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習しようとする基本的な能力と自ら学ぶ意欲・態度を育てる。

- (1) 生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、確かな学力を育む指導に努める。
- (2) 個に応じた指導方法の工夫・改善に努め、基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図る。
- (3) 自己肯定感を育むとともに、自分の良さや可能性を積極的に伸ばし、主体的に学習に取り組む

意欲・態度の育成に努める。

- (4) 学習した成果が卒業後に生かされるよう、主体的活動と共に PDCA サイクルによる自己啓発活動を積極的に推進する。
- (5) 情報通信機器を活用した効果的な学習を展開することにより、生涯学習機会の拡充を図る。
- (6) 寄宿舎での余暇活動において、生徒自身が企画・運営に携わることで、主体的な余暇活動の推進を図る。
- (7) 運動の推進及び健康・安全に関する指導の充実に努め、生涯を通じて心身ともに調和のとれた健やかな体の育成を図る。
- (8) 文化やスポーツ等に関して地域における活動内容や施設の情報収集・発信を行い、家庭と連携した生涯学習の推進を図る。

12 ICT 機器利活用の重点

情報活用能力を育成するために教材・教具や学習ツールの一つとして、ICT 機器を積極的に活用し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習を教育課程全体で行う。

- (1) 学習内容を ICT 機器で写真や動画等に可視化し、生徒の興味・関心を高める。
- (2) 生徒がマルチメディアを用いた創作や資料の作成が行うことができるように努める。
- (3) 個の学習ニーズや 1 人 1 人の習熟の程度に応じた授業を展開する。
- (4) 生徒が課題や目的に応じて、情報を主体的に収集・整理・分析ができるように努める。
- (5) 家庭に情報端末の持ち帰ってのオンライン学習の充実に努める。
- (6) 遠隔地や他校種の学校とのオンライン交流の充実に努める。
- (7) ICT 機器を生徒の実態に合わせ活用し、合理的配慮を行う。
- (8) 生徒の関心がある身近な事例等を教材にすることで情報モラル教育の充実に努める。

13 安全に関する指導の重点

安全教育は、安全な生活を実践する能力や態度の育成を図るために、学校保健安全法第 27 条により、学校安全計画（学校防災管理計画）を策定し、学校警察署や消防署等外部の関係機関からの助言を得ながら、組織的、計画的、継続的に行う。

- (1) 帰省・帰舎日及び長期休業中等において、交通ルール等の遵守ができるよう、特に実践的指導に努める。
- (2) 就業体験、校外学習等の学習活動については、特に綿密な計画と事前指導を行うとともに、反省会を持ち、事後に事故防止の指導を行う。
- (3) 総合防災訓練・救急法講習会・不審者侵入対応避難訓練等を計画的に実施し、非常時・災害時に迅速な対応ができるように指導を行う。
- (4) 調理器具や機械操作、農薬等の取扱知識と保管について各教科で指導を徹底すると共に危険箇所の掲示や施錠、巡視等事故防止の措置と安全指導を行う。

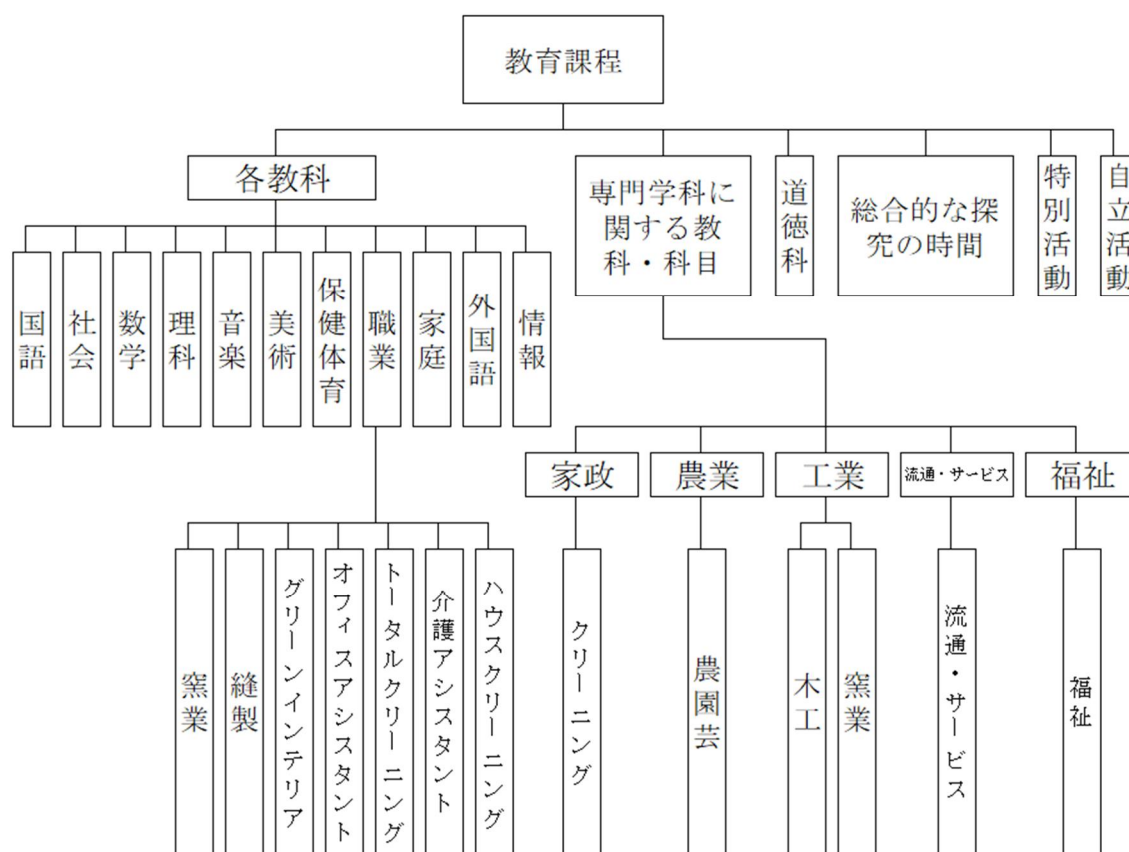
1 4 指導形態

(1) 指導形態

指導形態については、「特別支援学校高等部学習指導要領」に基づき、生徒一人一人が社会自立に必要な知識、技能の習得及び望ましい習慣の形成を図るため、次の事項を配慮して編成する。

- ① 生徒の実態に応じて社会自立に必要な「基礎的・基本的指導事項」を精選し、指導の充実を図る。
- ② 専門学科に関する教科・科目ではコース制とする。
- ③ 総合的な探究の時間として就業体験を各学年で行い、年間指導計画に位置づけて実施する。

(2) 教育課程の構造図



- ① 2・3年の専門教科における(コース)は同一作業種目を履修する。
- ② 職業におけるハウスクリーニングは1年で履修する。
- ③ 2・3年の職業における(選択)は学年で違う種目を選択し履修する。

15 授業日数及び年間総授業時数配当表

(1) 年間授業日数配当表

学年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1 学年	17	20	20	14	0	19	22	18	19	18	18	14	199
2 学年	17	20	20	14	0	19	22	18	19	18	18	14	199
3 学年	17	20	20	14	0	19	22	18	19	18	18	1	186

*入試業務に係る休校については、授業時数のカウントはしないが、授業日数にはカウントする。

(2) 年間総授業時数配当表

学年			1 年		2 年		3 年		
教科領域									
各学科 （共通教科）	国語		70		70		70		
	社会		35		35		35		
	数学		70		70		70		
	理科		35		35		35		
	音楽		35		35		35		
	美術		0		70		70		
	保健体育		105		105		105		
	職業	必修	ハウス クリーニング	70		0		0	
		選択	縫製	0		70		70	
			グリーン インテリア						
			オフィス アシスタント						
			トータル クリーニング						
			介護 アシスタント						
	家庭		70		70		70		
外国語		35		35		0			
情報		70		0		0			
共通教科小計			595		595		560		
主として専門学科 において開設 （専門教科）	コース	工業	窯業	0		0		385	
			木工	70					
		家政	クリーニング	70		350			
		農業	農園芸	70					
		流通・サービス	流通・サービス	70					
		福祉	福祉	70					
専門教科等小計			350		350		385		
道徳科			35		35		35		
総合的な探究の時間			138		138		138		
特別活動	ホームルーム活動		35		35		35		
自立活動			35		35		35		
その他小計			243		243		243		
合 計			1188		1188		1188		

※ 1

※ 2

※ 3

※1] は選択を表す。

※2 2、3年の専門教科はコース制とする。

※3 「総合的な探究の時間」は就業体験等でまとめどりする。

16 令和7年度 使用教科書一覧 一般図書一覧

教科書

教科等	発行者		記号・番号	教科書名	使用学年
	番号	略称			
国語	038	光村	313	国語三上わかば	1 年
			314	国語三下あおぞら	1 年
			413	国語四上かがやき	2 年
			414	国語四下はばたき	2 年
			513	国語五銀河	3 年
算数	002	東書	412	新編 新しい算数 4 上	1 年
			413	新編 新しい算数 4 下	1 年
			512	新編 新しい算数 5 上	2 年
			513	新編 新しい算数 5 下	2 年
			612	新編 新しい算数 6	3 年
地図	46	帝国	304	楽しく学ぶ小学生の地図帳	2 年
英語	017	教出	515	ONE WORLD Smile 5	1 年
音楽 I	027	教芸	音 I 703	MOUSA 1	1 年

一般図書

教科等	発行者略称	図書コード	一般図書名	使用学年
社会	日本教育研	512	ひとりだちする社会	2 年
家庭	東洋館	006	くらしに役立つ家庭	1 年
	日本教育研	507	ひとりだちするための進路学習	1 年

17 日課表

◆普通日課

事 項	時 間
職員朝会	08:30～08:40
SHR	08:50～08:55
1 校時	09:00～09:50
2 校時	10:00～10:50
3 校時	11:00～11:50
4 校時	12:00～12:50
給 食	12:50～13:35
5 校時	13:35～14:25
6 校時	14:35～15:25
月水金 清掃	15:25～15:45
SHR・集会	15:45～15:50
火・木 部活動	15:25～16:10
執務・ 諸会議	<月水金> 16:35～17:00

全体集会	
登校日	08:50～
帰省日	15:40～

◆月定例会議

曜 日	会議等	場所
月	全体職朝	職員室
火	学年職朝	職員室・図書室・介護室等
月	第 1	分掌部会
	第 2	各種委員会
	第 3	教科会
	第 4	学部会
火	毎 週	部活動
水	第 1	入試委員会
	第 3	企画委員会
	第 4	職員会議
木	毎 週	部活動
金	第 1	学年会
	第 2	校内研修日

※月曜日が休みの場合は火曜日を全体職朝とする。

※授業参観日は、原則として毎月1回設ける。

※毎月10日は人権の日とする。

※第3水曜日は安全管理の日とする。

※水曜日は定時退勤日とする。

※1日の反省はSHRで行い、「授業態度」「清掃状況」「生活習慣」について確認し、週番日誌やOKTメモを活用する。

※金曜日は、「1日の反省」「連絡事項」を6校時に行う。

※金曜日以外の帰省日については、その都度連絡する。

18 特別活動の計画

(1) 年間行事計画

学期	月日	曜日	行事名		時間配当			備考
			種類	事項	1年	2年	3年	
一学期	4月7日	月	儀式的	1学期「始業式」		1	1	
	4月7日	月	儀式的	令和7年度「入学式」	1	1	1	
	4月9日	水	健康安全・体育的	身体測定	1	1	1	
	6月25日	水	健康安全・体育的	火災避難訓練	1	1	1	
	7月18日	金	儀式的	1学期「終業式」	1	1	1	
	小計					4	5	5
学期	月日	曜日	行事名		時間配当			備考
			種類	事項	1年	2年	3年	
二学期	9月1日	月	儀式的	2学期「始業式」	1	1	1	
	11月5日	水	健康安全・体育的	総合防災避難訓練	1	1	1	
	11月16日 ～11月19日	日～水	旅行・集団宿泊	修学旅行		24		11月20日代休
	11月21日	金	健康安全・体育的	特別支援学校体育大会			3	1・2選抜 3年全員
	12月6日	土	文化	冲高特祭	3	3	3	
	12月25日	木	儀式的	2学期「終業式」	1	1	1	
	小計					6	30	9
学期	月日	曜日	行事名		時間配当			備考
			種類	事項	1年	2年	3年	
三学期	1月6日	火	儀式的	3学期「始業式」	1	1	1	
	3月1日	日	儀式的	令和7年度「卒業式」	2	2	2	
	3月19日	木	儀式的	令和7年度「修了式・離任式」	1	1	0	
	小計					4	4	3
合計					14	39	17	

19 職員構成、学級編制表

(1) 職員構成（職員数）

職 名	常勤職員												非常勤職員						合 計	
	校長	教頭	事務長	教諭	養護教諭	寄宿舎指導員	実習助手	栄養教諭	司書	用務員	事務	小計	会計任用職員	特別非常勤講師		学校歯科医	学校薬剤師	産業医		小計
	1	1	1	37	2	26	6	1	1	1	3	80	2	4		1	1	1	9	89

(2) 学級編制表（生徒在籍数）（知的障害一般）

学年／組		1 組	2 組	3 組	4 組	5 組	小計
1 学年	男	7	6	6	7	7	33
	女	3	4	4	3	3	17
	計	10	10	10	10	10	50
2 学年	男	5	5	6	5	6	27
	女	5	5	4	5	4	23
	計	10	10	10	10	10	50
3 学年	男	5	6	6	6	7	30
	女	4	3	4	4	3	18
	計	9	9	10	10	10	48
合 計	男子	90	人	女子	58	人	148

教育部 門	市町村		高等部						合 計
			1 学年		2 学年		3 学年		
			男	女	男	女	男	女	
知的 障 害	1	那覇市	4	1	3	1	3		12
	2	浦添市	4	1		1	2	3	11
	3	沖縄市	7	2	4	1	1	7	22
	4	うるま市	6	7	10	7	8	3	41
	5	名護市	1	2		4	1	1	9
	6	宜野湾市	3			1	4	1	9
	7	豊見城市	1		1		1		3
	8	南城市					1		1
	9	糸満市	2	1	1		6		10
	10	石垣市		1					1
	11	本部町							0
	12	金武町			1		1		2
	13	嘉手納町				1			1
	14	西原町		1					1
	15	北谷町	1			1		1	3
	16	与那原町				1			1
	17	南風原町	1			1		2	4
	18	国頭村							0
	19	今帰仁村				1			1
	20	宜野座村				1			1
	21	恩納村		1		1			2
	22	読谷村	1		3	1	1		6
	23	北中城村			4				4
	24	中城村	1				1		2
	25	粟国村	1						1
	26	北大東村							0
	所属学年別計		33	17	27	23	30	18	148
	学年別計		50		50		48		
合 計		148							

21-1 卒業生進路先

令和7年5月1日時点

	一般 就労	地域 活動 支援 セン ター	訓練等サービス利用				福祉 サービ ス	進学	その他			計
			就労 移行 支援	継続 支援 A型	継続 支援 B型	自立 訓練			入院	在宅	未定	
令和6年度	35	0	1	2	0	0	0	2	0	1	1	42

※ 進学には、沖縄県立職業能力開発校を含む。

21-2 過去2年間の卒業生進路先及び現在の状況

令和7年5月1日時点

	一般 就労	地域 活動 支援 セン ター	訓練等サービス利用				福祉 サービ ス	進学	その他			計
			就労 移行 支援	継続 支援 A型	継続 支援 B型	自立 訓練			入院	在宅	未定	
令和5年度	43	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	46
令和4年度	34	0	2	2	1	0	0	0	0	0	1	40

21-3 これまでの卒業時の進路先（H24～30年度）

	一般 就労	地域 活動 支援 セン ター	訓練等サービス利用				福祉 サービ ス	進学	その他			計
			就労 移行 支援	継続 支援 A型	継続 支援 B型	自立 訓練			入院	在宅	未定	
令和3年度	35	0	4	0	0	0	0	1	1	0	0	41
令和2年度	37	0	4	0	0	0	0	2	0	0	0	43
令和元年度	38	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	44
平成30年度	36	0	3	1	0	0	0	3	0	0	0	43
平成29年度	34	0	7	0	0	0	0	2	0	0	1	44

※進路先の「未定」は、調整中が含まれる。

※変更の可能性もあります。最新の情報は、学級担任等を通して通知します。

日	4月	5月	6月
1 火	令和7年度新任職員着任 新学年度準備	木 安全点検日 フォークリフト特別教育(1未満)	日 食育月間 舎…2年生(37名) 帰舎日(15:00～)
2 水	新学年度準備 ノー残業デー 舎…荷物搬入(～4/7:9:30～16:00) 土日祝日除く	金 ☆ 校内研修(4校時下校) フォークリフト特別教育(1未満)予備日	月 ▲ 安全点検日 舎…1年生帰舎日(50名)
3 木	新入生制服・作業着・体育着引き渡し(9:30～11:00) 新学期準備	土 憲法記念日	火 学校見学7
4 金	安全点検日 新学期準備	日 みどりの日	水 ノー残業デー
5 土		月 こどもの日	木 学校見学8
6 日	舎…離島・遠隔地前日在舎	火 みどりの日振替休日 舎…離島・遠隔地前日在舎	金 ☆2・3年生最終日挨拶 第1回学校評議員会13:30～14:30 就業体験校内販売会(保護者向け14:35～15:25)
7 月	▲ 就任式9:00 1学期始業式9:15 入学式10:00～ 入舎式10:45～11:55 PTA入会式(1学年:学級懇談会後に帰舎、給食あり/午後:寄宿舎オリエンテーション) 2,3年午後片付け・全体清掃学年・学級対応(終日) 人権を考える日 舎…入舎式10:45～ 式後部屋懇談会) 新入舎生オリエンテーション 生活確立週間 舎友会オリエンテーション(2,3年)	水 ▲ 個人面談 ノー残業デー プール清掃(予定) 人権を考える日 舎…交通安全開校式①(文化)	土 人権を考える日
8 火	学年・学級対応(終日)	木 ⑤⑥内科検診(予定) 部活動仮入部日1 舎…舎友会オリエンテーション(1年③)(日直活動編)	日 舎…離島・遠隔地前日在舎
9 水	身体測定・諸検査 ノー残業デー 舎…舎友会オリエンテーション(1年①)(余暇活動編)	金 ☆ 校内研修(5校時下校) PTA総会(書面開催)	月 ▲ 各種委員会(教育課程小委員会) 就業体験事後学習(1～6校時) いじめアンケート(～16日)
10 木		土	火 学校見学9 舎…交通安全教養講座②
11 金	☆ 尿・ぎょう虫検査物品配布	日 舎…離島・遠隔地前日在舎	水 ノー残業デー 舎…舎友会総会
12 土	家庭の日・ファミリー読書	月 ▲ 1年就業体験事前(1校時、総合) 2年福祉コース介護職員初任者研修(～2月末) 舎…一斉部屋会	木 学校見学10 沖特P協議会定期総会 生徒総会(6校時) 舎…命の学習②(2年)
13 日	舎…離島・遠隔地前日在舎	火 部活動仮入部日2 学校見学1 舎…命の学習①(3年)	金 ☆ 授業参観日 令和7年度PTA評議員会
14 月	▲ 尿・ぎょう虫検査回収日①	水 生徒総会(午後) ノー残業デー 舎…余暇活動②(行事)	土
15 火	尿・ぎょう虫検査回収日② 舎…全体清掃	木 学校見学2 ⑤⑥内科検診(予定) 舎…命の学習①(2年)	日 家庭の日・ファミリー読書 舎…離島・遠隔地前日在舎
16 水	ノー残業デー 舎…身だしなみ学習会	金 ☆ 1・2年就業体験事前(4～6校時) プール安全祈願(予定) 少年を守る日	月 ▲ 期末テスト週間～20日
17 木	校則説明会(全学年9:00) 生徒役員発足式・学級役員任命式・新入生歓迎球技大会 舎…食事マナー学習会	土 おきなわ地域教育の日	火
18 金	☆ 令和6年度PTA評議員会 少年を守る日	日 家庭の日・ファミリー読書 舎…離島・遠隔地前日在舎	水 ノー残業デー
19 土	おきなわ地域教育の日	月 ▲ カミカミ週間(～23日)	木 ⑤歯科もれ検診 3年福祉コース高齢者施設(予定)
20 日	家庭の日・ファミリー読書 舎…離島・遠隔地前日在舎	火 学校見学3 部活動本入部日 舎…命の学習①(1年)	金 ☆ 少年を守る日 沖知P連理事会
21 月	▲ 1年内就業体験希望調査説明会(1校時) 舎…舎友会オリエンテーション(1年②)(係活動編)	水 就業体験事前全学年(終日) 2年生通勤指導(5・6校時) ノー残業デー 舎…就業体験事前学習	土 おきなわ地域教育の日
22 火	沖知P連理事会 舎…係活動月間～30日まで	木 学校見学4 3年福祉コース高齢者施設(予定)	日
23 水	個人面談 健康教室 少年犯罪についての講話(3校時) ノー残業デー	金 ☆ 授業参観日 就業体験事前学習最終確認(6校時) 就業体験保護者説明会 県高校総合体育大会開会式(競技日程24日～28日) 沖知P連定期総会	月 慰霊の日 舎…離島・遠隔地前日在舎
24 木	⑤⑥歯科検診 舎…余暇活動①	土	火 ▲ 校外学習事前学習(1校時 1年ふれあい 2年体育館 3年視聴覚) 進路講話3年(求職登録 5・6校時) 舎…命の学習②(3年)
25 金	☆ 授業参観日 進路保護者学習会(午後) 舎…スマイル配信	日 舎…2年生 帰舎日(15:00～)	水 火災避難訓練(2校時) 校内研修(5校時下校) ノー残業デー 舎…誕生会(1)
26 土		月 ▲ 1学期就業体験(～6日) 舎…1年生 帰舎日(50名)	木 学校見学11 校内研修(4校時下校) 舎…安慶名自動車学校乗車体験
27 日	舎…離島・遠隔地前日在舎	火 学校見学5	金 ☆ 校外学習(全学年) 舎…スマイル配信
28 月	▲ ☆ 校内研修(5校時下校) 尿・ぎょう虫検査二次回収日	水 ノー残業デー	土
29 火	昭和の日	木 学校見学6	日 舎…離島・遠隔地前日在舎
30 水	▲ フォークリフト特別教育(1未満)	金 ☆ 1・2年生帰省日 2年生巡回 1年:胸部レントゲン・心電図検査13:15～ 舎…スマイル配信	月 ▲ ガス溶接技能講習 舎…火災避難訓練事前学習
31 木		土	

令和7年度 年間計画（7月～9月） ▲・・・帰舎日 ☆・・・帰省日

※変更の可能性もあります。最新の情報は、学級担任等を通して通知します。

日	7月		8月		9月	
1	火	県産品奨励月間 リクエスト給食月間 安全点検日 ガス溶接技能講習 学校見学12 舎…交通安全教養講座③	金		月	▲ 2学期始業式 学級役員任命式(始業式終了後、10分程度) 全体清掃 舎…一斉部屋会
2	水	ノー残業デー 就業体験報告会（1～4校時）	土		火	個人面談 健康教室 舎…交通安全教養講座④
3	木	第1回「生と性の学習」講話(3・4校時) 3年福祉コース高齢者施設（予定） 舎…火災避難訓練	日	リフレッシュウィーク（～9日）	水	ノー残業デー
4	金	☆ 第1回漢字検定(14:35-16:00・視聴覚室)	月		木	☆ 旧盆ウンケー
5	土		火		金	旧盆ナカビ 旧盆休業日（旧盆特休）
6	日	舎…離島・遠隔地前日在舎	水	学校閉庁日	土	旧盆ウークイ
7	月	▲ アーク溶接特別教育	木	学校閉庁日	日	人権を考える日 舎…離島・遠隔地前日在舎
8	火	学校見学13 アーク溶接特別教育 舎…命の学習②（1年）	金	学校閉庁日 人権を考える日	月	▲ 連絡会
9	水	アーク溶接特別教育 ノー残業デー	土		火	不審者侵入対策訓練(3・4校時) 訓練事後アンケート 舎…生活確立月間（～10/3）
10	木	薬物乱用防止講話(3校時) 舎…スマホマナー学習会	日		水	スクールロイヤー講話 ノー残業デー
11	金	☆ 授業参観日	月	山の日	木	3年福祉コース高齢者施設（予定） 特別支援学校就業支援キャンペーン 舎…命の学習③（1年）
12	土		火		金	☆ 授業参観日 2, 3年介護アシスタント介護入門的研修（～1月末） 2年修学旅行保護者説明会 少年を守る日
13	日	家庭の日・ファミリー読書 舎…離島・遠隔地前日在舎	水		土	
14	月	▲	木		日	家庭の日・ファミリー読書
15	火	2学年交流及び共同学習(中農) 終日	金	志願前相談申込み締め切り日 少年を守る日	月	敬老の日 舎…離島・遠隔地前日在舎
16	水	ノー残業デー 舎…夏休みの過ごし方	土	おきなわ地域教育の日	火	▲ 企画委員会 教科会 教育実習生（日本福祉大学～9/30）
17	木	個人面談 健康教室 舎…全体清掃	日	家庭の日・ファミリー読書	水	小型車両系特別教育1 ノー残業デー 沖知P連理事会
18	金	☆ 1学期終業式 学級活動・全体清掃(2校時～) 給食(11:30～) 下校(12:00～) 少年を守る日 舎…荷物搬出（7/25 9:30～16:00）土日祝日除く スマイル配信	月	生徒指導・高校入試等地区講座（中頭）	木	小型車両系特別教育2（調整中） 舎…命の学習③（2年）
19	土	おきなわ地域教育の日	火		金	☆ 少年を守る日
20	日	家庭の日・ファミリー読書	水	ノー残業デイ	土	おきなわ地域教育の日
21	月	海の日	木		日	舎…離島・遠隔地前日在舎
22	火	夏季休業（～8/31） 全学年保護者面談（～8/1日）	金		月	▲ 1年生就業体験事前(1校時)
23	水	ノー残業デー	土		火	秋分の日
24	木		日		水	校内研修(5校時下校) ノー残業デー 舎…命の学習③（3年）
25	金	特別支援学校中学部総合文化祭～27日 舎…職員清掃	月		木	3年福祉コース高齢者施設（予定） 舎…ミニ花火大会（2025）
26	土	沖特P協交流スポーツ大会	火	舎…荷物搬入～9/1（9:30～16:00）土日祝日除く	金	☆ 1年就業体験事前(1～4校時) PTA評議員会 舎…スマイル配信
27	日		水	ノー残業デイ	土	
28	月		木		日	舎…離島・遠隔地前日在舎
29	火		金	安全点検日	月	▲ 1・2年合同就業体験事前学習(1校時)
30	水		土		火	
31	木		日			

令和7年度 年間計画（10月～12月） ▲・・・帰舎日 ☆・・・帰省日

※変更の可能性もあります。最新の情報は、学級担任等を通して通知します。

日	10月		11月		12月	
1	水	1・2年生事前学習(終日、5・6校時通勤指導) 3年就業体験事前(5・6校時) 舎…就業体験事前学習	土	第25回沖特音研発表会（予定）	月	▲ 連絡会 3年重度判定 リクエスト給食月間 沖高特祭事前学習(1校時)
2	木		日		火	
3	金	☆ 授業参観日 全学年就業体験事前(6校時) 就業体験保護者説明会・進路講話	月	文化の日 舎…離島・遠隔地前日在舎	水	ノー残業デー
4	土		火	▲ 期末テスト週間（～10日） いじめアンケート（～11日） 生徒会役員選挙立候補受付（～7日）	木	校内研修(4校時下校) 特別支援学校キャリア教育・就労支援発表会 3年福祉コース高齢者施設（予定） 人権週間～10日
5	日	▲ 1・2年生帰舎日(15:00～) 舎…1・2年生帰舎日(15:00～)	水	津波防災の日 総合防災避難訓練(1・2校時、沖縄県広域地震・津波避難訓練)訓練事後アンケート ノー残業デー 舎…交通安全教養講座⑥	金	☆ クリーンアップ作戦
6	月	2学期就業体験（～17日）	木	企業合同説明会②（1・2年 5・6校時） 3年福祉コース高齢者施設（予定）	土	人権を考える日
7	火		金	☆ 第2回漢字検定(14:35-16:00・視聴覚室) 人権を考える日	日	
8	水	入学志願者募集要項説明会13:30～ ノー残業デー	土	第25回沖特音研発表会（予定②）	月	▲
9	木		日	舎…離島・遠隔地前日在舎	火	
10	金	☆ 1・2年生帰省日 就業体験巡回指導（全学年）	月	▲ 沖高特祭事前学習（1校時） 進路研修会（PM3年生：履歴書の書き方）	水	人権デー ノー残業デー
11	土		火	各種委員会 校内研修（5校下校）	木	
12	日	家庭の日・ファミリー読書	水		金	沖高特祭準備（終日） 少年を守る日 沖縄県特別支援教育研究会研究大会（9:30～16:45 一部WEB）
13	月	スポーツの日 ▲ 1・2年生帰舎日(15:00～) 舎…1・2年生帰舎日(15:00～)	木	3年（午後）前高交流（仮） ノー残業デー 舎…命の学習④（3年）	土	☆ 沖高特祭 授業参観日 第2回学校評議委員会12:15～13:15
14	火	2学期就業体験(2週目)	金	☆ 産業教育フェア（～15日県立武道館） 修学旅行事前学習（終日） 数検（⑥希望者3名以上で実施） 少年を守る日 PTA評議委員会	日	家庭の日・ファミリー読書
15	水		土	おきなわ地域教育の日	月	振替休日（12月13日分）
16	木	ノー残業デー	日	2年修学旅行（～19日） 家庭の日・ファミリー読書 舎…離島・遠隔地前日在舎	火	▲ 教科会 舎…消費者教育学習会
17	金	☆ 少年を守る日 就業体験最終挨拶（全学年） 舎…職員清掃	月	▲ 3年午後保護者面談（～21日）/3年給食後下校（金曜除く）	水	第2回「生と性の学習」講話(3・4校時、全学年) ノー残業デイ
18	土	おきなわ地域教育の日	火		木	校内駅伝大会（仮） 学校保健安全委員会②（書面） 3年福祉コース高齢者施設（予定） 舎…お楽しみ会
19	日	家庭の日・ファミリー読書 舎…離島・遠隔地前日在舎	水	舎…命の学習④（1年）	金	☆ 2学年進路希望調査説明会(生徒・保護者向け 5・6校時) 少年を守る日 舎…職員清掃
20	月	就業体験事後学習(1～6校時)	木	沖特P協議会 2学年修学旅行代休 3年福祉コース高齢者施設（予定）	土	おきなわ地域教育の日
21	火	第1回志願前相談13:00～ 舎…交通安全教養講座⑤ 閉校式	金	☆ 授業参観日 特別支援学校体育大会 2年修学旅行事後学習（終日） 1学年コース選択説明会及び職種希望調査説明会(午後：生徒/保護者向け)	日	家庭の日・ファミリー読書 舎…離島・遠隔地前日在舎
22	水	第2回志願前相談13:00～ 「生と性の学習」2学年授業(3・4校時) ノー残業デー 舎…ミニ花火(予備日)余暇活動③	土		月	▲ 舎…全体清掃
23	木	「生と性の学習」3学年授業(5・6校時) 3年福祉コース高齢者施設（予定） 舎…不審者避難訓練事前学習	日	勤労感謝の日	火	個人面談 健康教室 生徒会役員選挙(3校時)
24	金	☆ 「生と性の学習」1学年授業(5・6校時) 舎…スマイル配信	月	振替休日 舎…離島・遠隔地前日在舎	水	舎…冬休の過ごし方
25	土	県高校新人体育大会（～28日）	火	▲ 志願前相談④（予備日） 校内研修(5校時下校) 舎…寄宿舎保護者参観①	木	☆ 2学期終業式 学級活動・全体清掃(2校時～キャリア) 給食(11:30～) 下校(12:00～) 舎…スマイル配信
26	日	舎…離島・遠隔地前日在舎	水	ノー残業デー	金	冬季休業～1/5
27	月	▲ 1校時開校記念集会 小型車両系特別教育1	木	進路学校見学会（13:35～企業向け） 舎…誕生会（2）寄宿舎保護者参観②	土	仕事納め（～1月3日）
28	火	第3回志願前相談13:00～	金	☆ 校内研修(5校時下校) 志願前相談（最終日） 舎…スマイル配信	日	
29	水	舎…不審者避難訓練	土		月	
30	木	特別支援学校技能検定（1回目） 小型車両系	日		火	
31	金	☆ 校内読書月間（～30日）			水	

令和7年度 年間計画(1月～3月) ▲・・・帰舎日 ☆・・・帰省日

※変更の可能性もあります。最新の情報は、学級担任等を通して通知します。

日	1月		2月		3月	
1	木	元日	日		日	☆ 卒業式 PTA評議員会 舎…荷物搬出3年…3/1 3/9 ～3/13 (9:30～16:00 土日祝日除く)
2	金		月	▲ 願書受付(1日目) リクエスト給食月間(～2/28) 舎…舎 友会役員任命式	月	振替休業日(3月1日曜分)
3	土		火	願書受付(2日目) 舎…交通安全教養講座⑦	火	入試業務対応のための自宅学習日(～9日) 舎…閉舎
4	日		水	校内研修(4校時下校) ノー残業デー 舎…命の学 習会⑤(2年)	水	学力検査等(1日目) ノー残業デー 舎…閉舎
5	月	仕事始め(初興し)	木	校内研修(4校時下校) 3年福祉コース高齢者施設(予 定) 舎…命の学習会⑤(3年)	木	学力検査等(2日目) 制服採寸(制服のみ仮注文) 舎…閉舎
6	火	▲ 3学期始業式 学級役員任命式(始業式終了後) 学級活 動 全体清掃 連絡会(適宜) 3年生保護者面談～2月中 (移行支援計画/適宜) 舎…斉部屋会	金	☆ 特体連駅伝大会(仮) 志願変更申出① 人 権を考える日 PTA評議員会	金	舎…閉舎
7	水	個人面談 健康教室 ノー残業デー	土		土	舎…閉舎
8	木	人権を考える日 ⑤特体連駅伝大会前健康診断	日		日	舎…閉舎
9	金	☆ 授業参観日 PTA評議員会	月	▲ 志願変更申出②	月	追検査(受検者がいた場合、火曜は午前日課) 舎…離島・ 遠隔地前日在舎(?)
10	土		火	☆ 舎…希望在舎日 余暇活動④	火	▲ 人権を考える日 分掌部会(追検査の場合、判定会議)
11	日		水	建国記念の日 舎…余暇活動⑤	水	ノー残業デー 校内研修(4校時下校)
12	月	成人の日	木	▲ ノー残業デー 3年福祉コース高齢者施設(予定) 舎 …自立の取り組み(お助けBook)	木	
13	火	▲ 学年末テスト期間(～19日) 3年抽出就業体験 (～23)	金	☆ 送別球技大会 数検(⑥希望者3名以上で実 施)	金	☆ 校内研修(4校時下校)
14	水	企画委員会 教科会 ノー残業デー 舎…誕生 会(3)	土		土	
15	木	3年福祉コース高齢者施設(予定) 特体連駅伝 大会前健康診断(予備日)	日	家庭の日・ファミリー読書	日	家庭の日・ファミリー読書
16	金	☆ 少年を守る日 舎…職員清掃	月	▲ 1年保護者面談(～20日) 1年給食後下校(金曜除く) 志願取下・再提出(～17日)	月	▲ 舎…全体清掃
17	土	おきなわ地域教育の日	火	最終志願状況発表	火	合格発表(一般・追検) 舎…1・2年生修了式 (舎)
18	日	家庭の日・ファミリー読書	水	第3回学校評議員会11:10～12:10 ノー残業デー	水	個人面談 健康教室 二次募集願書受付(1日目)
19	月	▲ 新生徒会役員任命式	木	沖知P連理事会 舎…3年生を送る会	木	☆ 修了式・離任式・全体清掃 二次募集願書受付(2日目) 学校取扱金監査(午後) 舎…スマイル配信 荷物搬出1・2 年～27日(9:30～16:00 土日祝日除く)
20	火	いじめアンケート(～27日)	金	☆ 授業参観日 少年を守る日 舎…職員清掃	金	春分の日 少年を守る日
21	水	ノー残業デー 舎…自立の取り組み(文化)	土	おきなわ地域教育の日	土	おきなわ地域教育の日 学年末休業日～3月31日
22	木	特別支援学校技能検定(2回目)	日		日	
23	金		月	天皇誕生日	月	新入生オリエンテーション(午後) 二次募集志 願変更再出願
24	土		火	振替休業日(2月28日曜分)	火	二次募集書類交換
25	日		水	▲	水	ノー残業デー
26	月	▲ 2年保護者面談(～30日) 2年給食後下校(金曜除く) 全国学校給食週間(～30日)	木	舎…舎友会役員任命式	木	二次募集判定会議(午後)
27	火	舎…舎友会役員選挙	金	卒業生リハ練習 舎…スマイル旅立ち号配信	金	二次募集合格発表 ※二次合格者：各自で制服等 採寸
28	水	職員会議 ノー残業デー	土	卒業式リハーサル 3年生：給食後下校 1・2年：卒業式会場設営(終了後15時～帰舎) 職員会議(進 級判定) 学部会 安全点検日	土	
29	木	3年進路講話(余暇活動 5・6校時) 3年福祉コース高齢者施 設(予定) 舎…命の学習会⑤(1年)			日	
30	金	☆ 舎…スマイル配信			月	
31	土				火	退職者辞令交付式

23 令和7年度 学 校 保 健 計 画

学校名 県立沖縄高等特別支援学校

月			4	5	6	7.8	9	10	11	12	1	2	3	
月の重点			新しい環境への適応 (信頼関係の構築)	健康状態の把握 (熱中症の予防)	歯と口の健康 (疾病の早期治療)	夏の健康	生活習慣と健康 (けがの予防)	目の健康	感染症予防	冬の健康 (食中毒の予防)	望ましい食習慣	心の健康	年間のまとめ (目標設定・計画)	
学校保健 関係行事			入学式・入舎式 定期健康診断 新入生歓迎球技大会	定期健康診断 プール開き かみかみ週間 歯みがき指導	歯の衛生週間 就業体験	夏季休業 学校保健委員会 薬物乱用防止講話 ★生と性に関する学習 (講話)	志願前相談	★生と性に関する学習 就業体験	特体連体育大会 修学旅行	冲高特祭 校内駅伝大会 ★生と性に関する学習 (講話) 学校保健委員会	就業体験(抽出) 三者面談 全国学校給食週間 駅伝大会前健診	就業体験(抽出) 特体連駅伝大会 三者面談	卒業式 入試 新入生オリエンテーション 学校保健委員会	
保健 管理	対人 管理		保健調査 身体測定 尿・ぎょう虫検査 視力・聴力・色覚検査 健康相談 ケース会議・情報共有 緊急時シミュレーション	心電図検査 胸部 X 線検査 内科検診 歯科検診 健康相談 ケース会議・情報共有	もれ検診 健康診断結果通知 受診勧告 健康相談 ケース会議・情報共有 災害共済給付加入	健康相談 ケース会議・情報共有 災害共済給付請求 諸表簿整理 救急法職員研修	受診状況調査 健康相談 ケース会議・情報共有 災害共済給付請求 感染症予防	健康相談 ケース会議・情報共有 災害共済給付請求 感染症予防	健康相談 ケース会議・情報共有 災害共済給付請求 感染症予防	健康相談 ケース会議・情報共有 災害共済給付請求 感染症予防	健康相談 ケース会議・情報共有 災害共済給付請求 感染症予防 駅伝大会前健診	健康相談 ケース会議・情報共有 災害共済給付請求 感染症予防 次年度年間計画	健康相談 ケース会議・情報共有 災害共済給付請求 感染症予防 保健室備品の整備 諸表簿整理	
	対物 管理		清掃 飲料水検査 机・いすの調整 保健室備品の整備	清掃 飲料水検査 プール清掃 プール水質および 施設点検	清掃 飲料水検査 プール水質および 施設点検	清掃 飲料水検査 学校給食衛生点検 保健室備品の整備	清掃 飲料水検査 空気検査	清掃 飲料水検査 ダニアレルゲン検査	清掃 飲料水検査	清掃 飲料水検査 学校給食衛生点検 照度・騒音検査	清掃 飲料水検査	清掃 飲料水検査	清掃 飲料水検査	清掃 飲料水検査 学校給食衛生点検
保健 教育	教科 等	関連教科・ 科目保健・ 保健科	-----体育科(保健)・家庭科・理科等の年間指導計画に基づき指導-----											
		総合的な 探究		就業体験前の健康 管理	就業体験中の健康 管理		就業体験前の健康 管理	就業体験中の健康 管理	修学旅行中の健康 管理		就業体験中の健康 管理	就業体験中の健康 管理		
	特別 活動	工夫活動	新しい環境への適応 健康診断の意義と 受け方 保健室の利用方法	健康診断結果 熱中症の予防	歯と口の健康 疾病の早期治療	夏休みの過ごし方 飲酒・喫煙・薬物乱 用防止 ★生と性に関する学習	生活習慣と健康 けがの予防と応急 処置	目の健康 ★生と性に関する学習	感染症の予防	冬休みの過ごし方 食中毒の予防 ★生と性に関する学習	望ましい食習慣	心の健康	1年間の振り返りと 次年度の目標と計画	
		保健委員会	健康観察簿の管理 保健室利用マナー の周知	健康観察簿の管理 かみかみ週間の取組	健康観察簿の管理 歯の衛生週間の取組	健康観察簿の管理 生と性に関する学習 (講話)の進行	健康観察簿の管理 生活習慣に関する取組	健康観察簿の管理 目の健康に関する取組	健康観察簿の管理 感染症予防の取組	健康観察簿の管理 生と性に関する学習 (講話)の進行	健康観察簿の管理 望ましい食習慣に 関する取組	健康観察簿の管理 心の健康に関する取組	健康観察簿の管理 1年間の振り返りと 次年度の計画	
	個別・ 日常指導		服薬管理 心の健康 健康診断の受け方 保健室利用マナー	健康教室(肥満指導) 服薬管理 心の健康 健康診断の受け方	服薬管理 心の健康 歯と口の健康 健康診断結果と再 検査・受診勧告	健康教室(肥満指導) 服薬管理 心の健康 夏季の健康管理	健康教室(肥満指導) 服薬管理 心の健康 生活習慣の振り返り と改善	服薬管理 心の健康 再検査と受診の勧め	服薬管理 心の健康 感染症予防	健康教室(肥満指導) 服薬管理 心の健康 冬休みの過ごし方	健康教室(肥満指導) 服薬管理 心の健康 望ましい食習慣	服薬管理 心の健康	健康教室(肥満指導) 服薬管理 心の健康 1年間の振り返りと 次年度の計画	
	寄宿舎		生活確立週間 身だしなみ学習会 はみがき学習会	命の学習	命の学習	夏休みの過ごし方	生活確立週間 命の学習	命の学習	命の学習	命の学習	冬休みの過ごし方	命の学習	命の学習 卒業後の生活	1年間の振り返り
組織活動			健康安全部会 衛生委員会	健康安全部会 衛生委員会	健康安全部会 衛生委員会	健康安全部会 衛生委員会 学校保健安全委員会	健康安全部会 衛生委員会	健康安全部会 衛生委員会	健康安全部会 衛生委員会	健康安全部会 衛生委員会 学校保健安全委員会	健康安全部会 衛生委員会	健康安全部会 衛生委員会	健康安全部会 衛生委員会 学校保健安全委員会	

※「生命(いのち)の安全教育」を実施する教科等には「★」を付ける。

24 令和 7 年度 学 校 安 全 計 画 書

- 1 目標 生徒が安全な教育環境の中で教育が受けられるように、安全管理の徹底、安全教育の充実を図る。
- 2 方針 ①全職員の理解協力体制のもとに、安全管理の徹底、安全教育の充実を組織的、計画的に行う。
②安全な生活を実践する能力や態度を育成するための安全教育の充実に努める。
③日常の教育活動の随時に安全指導を行う。

沖縄県立沖縄高等特別支援学校

月		4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3
月の重点		登下校の安全について考えよう	実習時の安全について考えよう	プールの安全について考えよう	夏に多い事故について考えよう	安全な環境について考えよう	実習時の安全について考えよう	災害時の避難方法を身につけよう	冬の安全について考えよう	運動時のケガを予防しよう	危険な行為について考えよう	一年間の安全を振り返ろう
学校行事等		始業式・入学式 新入生歓迎球技大会 校外学習 ★少年犯罪防止講話	就業体験 校内実習	救急法講習会 火災避難訓練 期末テスト	★薬物乱用防止講話 ★生と性の学習① 終業式 夏季休業	始業式 不審者侵入対策訓練	就業体験 ★生と性の学習②	特体連体育大会 総合防災避難訓練 期末テスト 就学旅行(2年)	冲高特祭 校内駅伝大会 ★生と性の学習③ 終業式・冬季休業	始業式 就業体験(抽出)	学年末テスト 特体連駅伝大会 3年生送別会	卒業式 入試 修了式・離任式
安全 教育	教科	体育・職業教科等において、実技・実習の安全について随時指導★										
	一年 HR	自立通学指導 ★少年犯罪について 感染症予防対策確認	実習時の安全 救急法講習会	プールのきまり 避難の方法 消防設備使用法	★薬物の危険性 ★生と性の学習① 夏休みの過ごし方	安全確保の方法 不審者への対応 安全な環境	通勤指導 実習時の安全 ★生と性の学習②	安全な環境 安全確保の方法 総合防災避難訓練	★生と性の学習③ 冬休みの過ごし方	ケガの防止	事故につながら る危険な行為	安全の反省
	二年 HR	自立通学指導 ★少年犯罪について 感染症予防対策確認	実習時の安全 救急法講習会	プールのきまり 避難の方法 消防設備使用法	★薬物の危険性 ★生と性の学習① 夏休みの過ごし方	安全確保の方法 不審者への対応 安全な環境	通勤指導 実習時の安全 ★生と性の学習②	修学旅行の安全 安全確保の方法 総合防災避難訓練	★生と性の学習③ 冬休みの過ごし方	ケガの防止	事故につながら る危険な行為	安全の反省
	三年 HR	自立通学指導 ★少年犯罪について 感染症予防対策確認	実習時の安全 救急法講習会	プールのきまり 避難の方法 消防設備使用法	★薬物の危険性 ★生と性の学習① 夏休みの過ごし方	安全確保の方法 不審者への対応 安全な環境	通勤指導 実習時の安全 ★生と性の学習②	安全な環境 安全確保の方法 総合防災避難訓練	★生と性の学習③ 冬休みの過ごし方	ケガの防止 通勤指導	事故につながら る危険な行為	卒業後の安全 について
	通年	年間を通して、適宜ミニ訓練を計画・実施する										
安全 管理	対人 学校生活 管理	部活動時の安全 緊急時捜索体制 防災計画の確認 緊急時対応研修 (シミュレーション)	部活動時の安全 日本スポーツ振興 センター加入	部活動時の安全 火災避難訓練 防災設備の 取り扱い講習会	部活動時の安全 不審者対策訓練 救急法研修会	部活動時の安全 不審者侵入対策訓練	部活動時の安全	部活動時の安全 総合防災避難訓練 防災設備の 取り扱い講習会	部活動時の安全	部活動時の安全	部活動時の安全 特体連駅伝大会 事前健康診断	部活動時の安全
	対物 学校環境 管理	施設・設備の 安全点検	施設・設備の 安全点検 プール清掃	施設・設備の 安全点検	施設・設備の 安全点検	施設・設備の 安全点検	施設・設備の 安全点検	施設・設備の 安全点検	施設・設備の 安全点検	施設・設備の 安全点検	施設・設備の 安全点検	施設・設備の 安全点検
安全確保に 関する点検				防犯対策点検	消防点検							総合点検
PTA等 組織活動		保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会 学校保健安全委員会	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会 学校保健安全委員会	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会 学校保健安全委員会

25 寄宿舍運営

(1) 寄宿舍運営の基本方針

寄宿舍の運営に当たっては、全職員の共通理解の下に基本的な生活習慣の確立及び社会自立を目標として個々の能力と特性に応じた指導を進める。同時に、より良い生活環境を整え楽しい集団生活が送れるように配慮し、学部・学級、家庭との連携を密にして社会的自立のできる人間を育成することに努める。

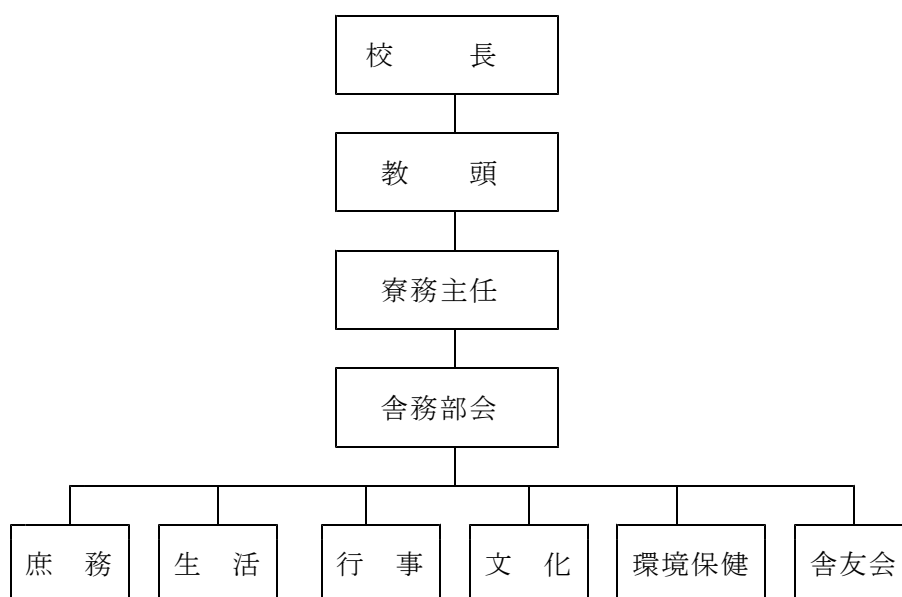
(2) 具体的指導目標

- ① 明るく素直で且つ礼儀正しい集団生活に必要な規則や約束を守る態度を養う。
- ② 日常生活に必要な望ましい生活習慣を身につけ、自分のことは自分でできる自主的態度を養う。
- ③ 自分の役割に積極的に取り組み、みんなで協力して最後までやり遂げる態度を養う。
- ④ 健全で明るい男女交際と社会的マナーを身につけ、円満な人間関係ができる態度を養う。
- ⑤ 規則正しい生活を送り自己の健康や安全の維持に適切な行動のとれる態度を養う。
- ⑥ 余暇利用の一環として余暇活動日を設け、余暇を有効に活用し楽しい寄宿舍生活が送れるようにすると共に社会性の向上に努める態度を養う。

(3) 寄宿舍運営組織

- ① 寄宿舍には寮務主任をおく。
- ② 寮務主任は校長の監督を受け舍務に関する事項について連絡調整をする。
- ③ 必要に応じて寮務主任が舍務部会を召集する。寮務主任は舍務部会に出席し舍務に関し指導助言をする。
- ④ 寄宿舍には庶務係、生活係、文化係、行事係、舍友会、環境保健係をおく。
- ⑤ 庶務係は舍務に関する事項について各係との連絡調整及び寄宿舍運営に関し全体的な連絡調整を行う。

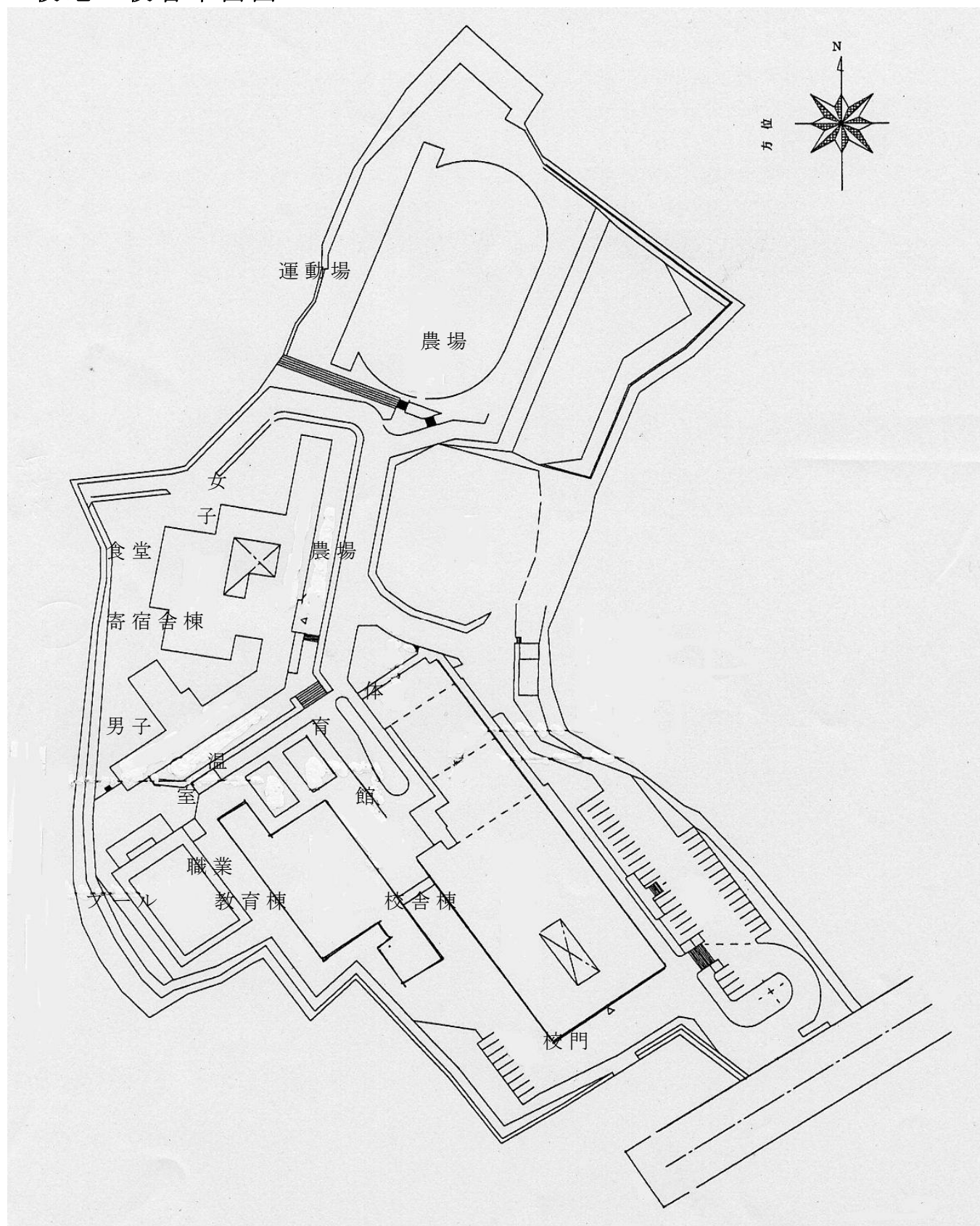
(4) 組織図



寄宿舎日課表

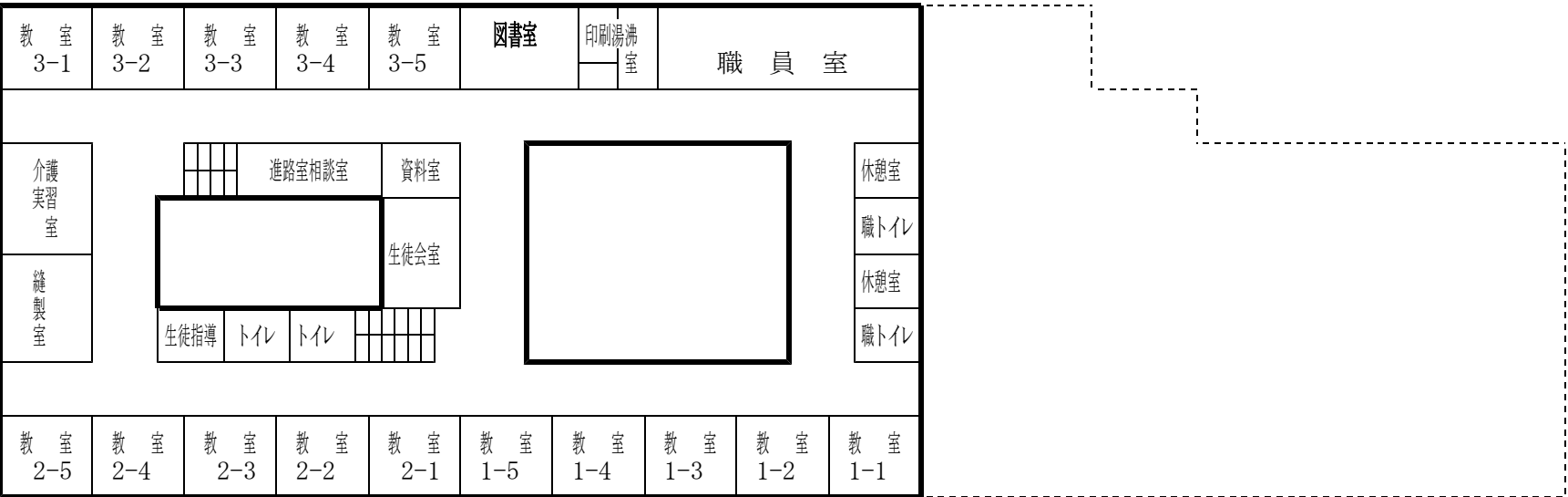
時間	1年生用日課(4月～5月)	ステップアップ日課	
6:45	起床(日直起床・活動) 寝具の片付け・洗面・歯みがき (朝風呂 6:15～6:45)		6:45
7:00	朝食準備		7:00
7:20	朝食(おかわり7:35～)・後片付け		7:20
7:50	食堂清掃(食事当番)		7:50
8:30	歯みがき・登校準備		8:30
	朝のミーティング		
8:40	登校(8:40) 学校(下校:月・水・金(15:50) 火・木(15:20)		8:40
15:25			15:25
15:50	※部活 火・木 15:25～16:10 ※リフレッシュタイム (運動場・体育館OK) 日課(入浴17:45まで) 入浴は18:30～19:00まで不可 洗濯・アイロンがけ等	リフレッシュ タイム 17:00まで	15:50
17:40	夕食準備(準備できしだい夕食開始)		17:40
18:10	夕食(おかわり18:10～)・後片付け・服薬 お代わりが始まれば夕食を終えた生徒は棟内OK		18:10
18:25	清掃(分担区清掃) 18:30～18:50 残菜・ゴミ捨て(日直) 18:50～19:00		18:25
19:00	日課(洗濯・アイロンがけ等20:00まで) 余暇時間・学習会・サークル活動	日課(入浴・洗濯・アイロンがけ等21:00まで) ※入浴は19:30まで スマホを使用する生徒は日課を 20:00までに終える 余暇時間・学習会・サークル活動	19:00
20:00	 マイタイム スマホ使用(食堂)、サークル活動、学習、趣味 21:00片付け 		20:00
21:05	夜のミーティング		21:05
21:30	歯磨き		21:30
	就寝準備・自室で過ごす		
21:45	消灯・就寝		21:45

26 校地・校舎平面図



27 校舎配置図・校地校舎面積

(1) 校舎配置図 校舎棟2階

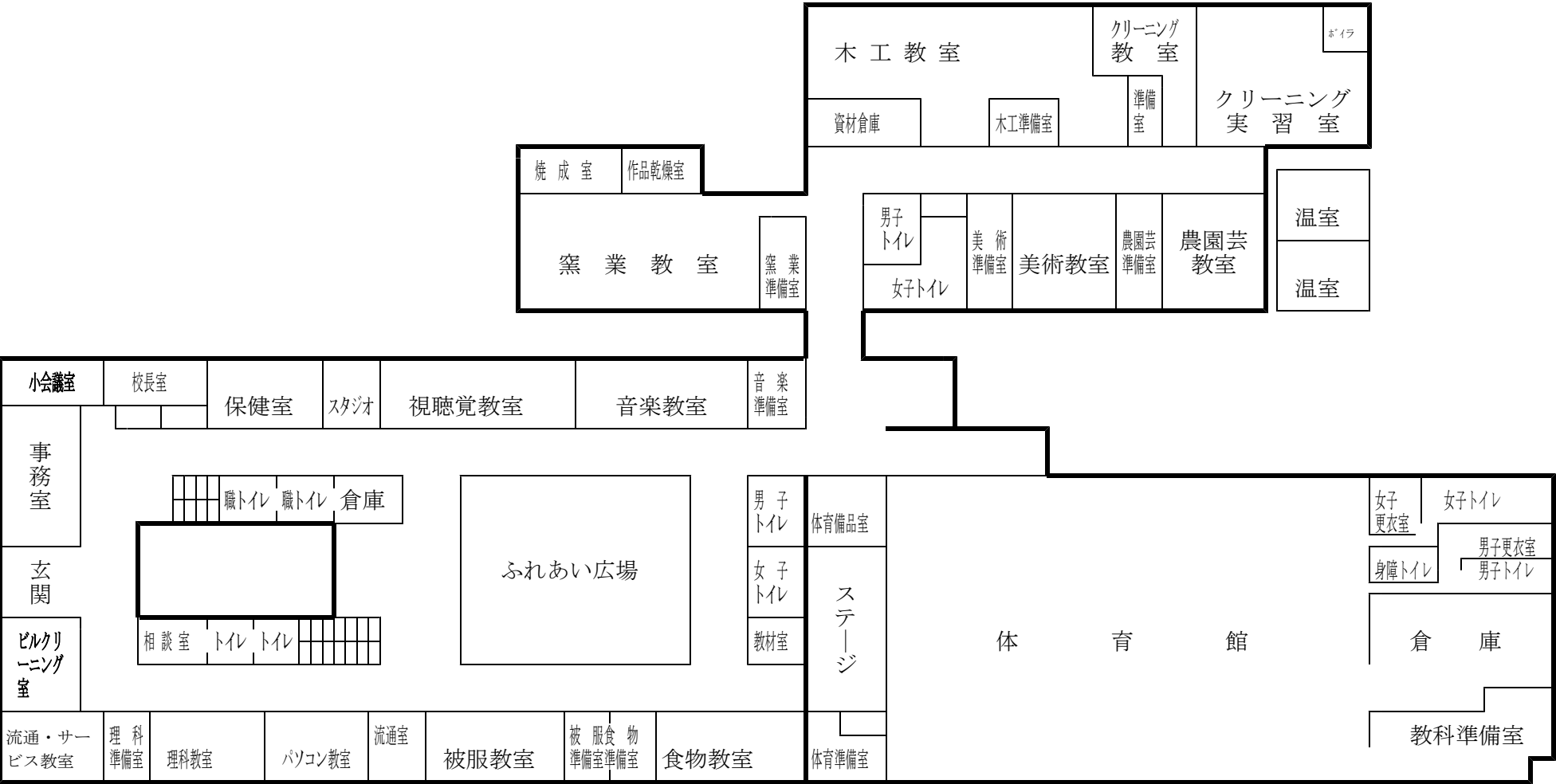


(2) 校地面積 29, 914 m²

- ① プール 654 m²
- ② 農 場 3, 860 m²
- ③ 温 室 240 m²
- ④ 運動場 4, 560 m²

(3) 校舎等面積 9, 023 m²

- ① 一般校舎 3, 874 m²
- ② 職業教育棟 1, 281 m²
- ③ 体育館 864 m²
- ④ 寄宿舍 3, 001 m²



28 歴代校長、教頭及び事務長名一覧

代	在職年度	校長名	代	在職年度	教頭名	代	在職年度	事務長名	備考
初	H2～3	真栄城徳仁	初	H2～4	大城正大	初	H2～5	波照間永紘	平成2年11月1日学校設置(創立日) 校章図案決定(制作:波照間事務長) 校歌制定
2	H4～5	玉城義雄	2	H5～6	田中康一	2	H6～8	宮良亨	平成3年 4月8日第1回入学式、 5月10日開校式典(開校日)
3	H6～7	宮城弘典	3	H7～10	田中康丈	3	H9～11	又吉伸子	平成4年11月第1回冲高養祭 平成6年3月10日第1回卒業式
4	H8～11	仲田文雄	4	H11～12	松堂勝雄	4	H12～13	金城洋子	平成11年10月22日校訓制定 (仲田文雄校長他制定委員会)
5	H12～13	大濱克巳	5	H13～14	新川善昭	5	H14～16	田村晃	平成12年5月12日 創立10周年記念式典 校訓碑除幕式
6	H14～15	牛田勝己	6	H15	宮城進	6	H17～19	赤嶺創錦	平成14年9月15日 南極観測船「しらせ」隊員へ 窯業作品贈呈
7	H16～17	當山昇	7	H16～17	照屋成順	7	H20～22	安和守浩	平成17年2月 スペシャルオリンピックス世界大会 フロアホッケー銀メダル
8	H18～19	塩浜康男	8	H18～20	城間律子	8	H23～24	西島小夜子	平成21年4月1日 「高等養護学校」から 「高等特別支援学校」へ校名変更
9	H20	知花久則	9	H21～22	仲村渠修	9	H25～27	与儀きよみ	平成22年4月1日 中部農林・南風原分教室設置
10	H21～22	新垣ひろみ	10	H23～24	金城馨	10	H28～29	小渡靖	平成22年11月12日 創立20周年記念式典 校訓碑除幕式
11	H23	中石直木	11 12	H25～26 H26～27	平良浩希 大城麻紀子	11	H30～R1	玉城整	平成26年4月1日 陽明分教室設置 教頭2人制開始
12	H24～26	與那覇広次	13 14	H27～29 H28	新屋敷誠 安里吉実	12	R2～3	新屋秀樹	平成29年4月1日 3分教室の分離開校により 教頭1人制
13	H27～29	比嘉浩	15	H30～R1	下地靖子	13	R4～R6	新垣伸行	平成29年5月28日 全日本学校関係緑化コンクール 特選：文部科学大臣賞受賞
14	H30～R1	安里吉実	16	R2～3	稲田洋一	14	R7～	伊波克哉	令和2年7月11日 創立30周年記念式典
15	R2～R3	渡久地直哉	17	R4～5	前川考治				令和3年10月21日 入学定員50名策定 男子27名・女子23名を上限とする
16	R4～R6	城間政次	18	R6～	友寄英一郎				令和5年4月1日 男女別の入学定員を廃止 3年生通学選択制の導入 令和6年4月1日 福祉コース導入
17	R7～	浦崎達夫							

29 学校案内図



県立沖縄高等特別支援学校

校木：「ホルトノキ」

(ホルトノキ科)



校章にもその葉が図案化されており、正門より望む木の風格は本校樹木の代表にふさわしい。

校花：「ベゴニア」

(シュウカイドウ科)



本校施設や校内を彩る代表的な花であり、地域からも評価が高い。花言葉も「幸福な日々」、「親切」、「丁寧」など校訓の『敬愛』を彷彿とさせる一方、年間をとおして栽培可能なことから、優しさとしぶとさを兼ね備えた花として校花に選定した。